

**「性の多様性」に関する市民意識調査結果**  
**報 告 書**

**令和5年11月**

**横浜市市民局**

# 【目次】

I 調査概要	1
II 調査結果	4
1. 性の多様性に対する気持ちについて	5
(1) 性別役割分担意識【問1】	5
(1) -1 クロス集計 «「SOGI (ソジ・ソギ)」という言葉 (意味) の認知度別»	8
(2) 同性愛者やトランスジェンダーに対する考え【問2】	9
(2) -1 クロス集計 «「SOGI (ソジ・ソギ)」という言葉 (意味) の認知度別»	14
(3) カミングアウト経験【問3】	15
(4) 理解者になることができるか【問4】	16
(4) -1 クロス集計 «性別役割分担意識別»	17
(4) -2 クロス集計 «同性愛者やトランスジェンダーに対する考え別»	18
(4) -3 クロス集計 «「SOGI (ソジ・ソギ)」という言葉 (意味) の認知度別»	19
(5) 周囲の性的少数者等の有無【問5-1】	20
(5) -1 クロス集計 «理解者になることができるか別»	21
(5) -2 クロス集計 «性的少数者に持つイメージ別»	21
(6) 周囲の性的少数者等との関係【問5-2】	22
2. 性的少数者について	23
(1) 性的少数者に持つイメージ【問6】	23
(1) -1 クロス集計 «性別役割分担意識別»	24
(1) -2 クロス集計 «同性愛者やトランスジェンダーに対する考え別»	25
(1) -3 クロス集計 «「SOGI (ソジ・ソギ)」という言葉 (意味) の認知度別»	27
(2) 日常生活で直面する課題【問7】	28
3. 社会の取組について	29
(1) 国や地方自治体の取組【問8】	29
(2) 企業の取組【問9】	29
(3) 性別に関わりなく個性や能力を發揮できる社会か【問10】	30
(4) 今の日本が性的少数者にとって暮らしやすい社会か【問11】	32
4. 言葉の認知について【問12】	33
5. 自由意見【問14】	38
資料1-アンケート調査票	40
資料2-集計結果	49

## I 調査概要

## 1. 調査目的

「性の多様性」に関する市民の行動や意識を把握し、今後の「性の多様性」に関する様々な取組をより効果的に進めていくため、本調査を実施した。

## 2. 調査対象

- (1) 調査地域 横浜市全域
- (2) 調査対象 横浜市内に居住する満18歳以上の男女※個人 ※戸籍上の性別
- (3) 抽出人数 5,000人  
(内訳) 男性2,500人(うち外国籍市民50人)  
女性2,500人(うち外国籍市民50人)
- (4) 抽出方法 日本人、外国籍市民ともに住民基本台帳から無作為抽出

## 3. 調査方法

- (1) 調査方法 調査票を郵送、回答は郵送又はインターネットによる
- (2) 調査期間 令和5年5月31日(水)～7月1日(土)

## 4. 回収結果

- (1) 回収件数 2,128件(郵送回答1,382件/インターネット回答746件)
- (2) 回収率 42.6%
- (3) 未回収件数 2,872件(転居、住所不明59件を含む)

## 5. 調査項目

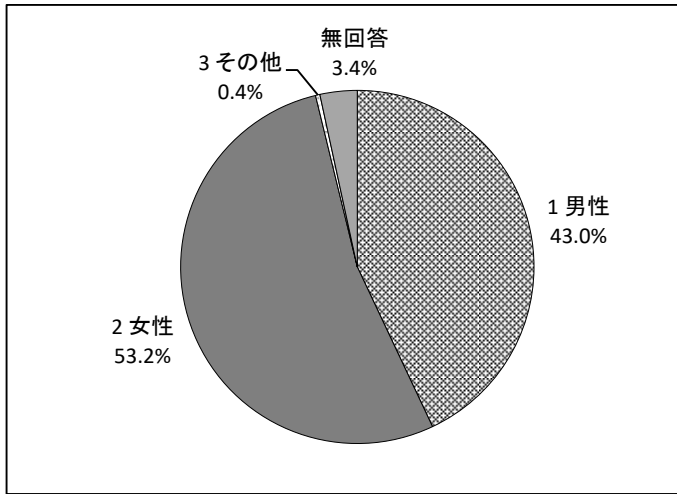
- (1) 性の多様性に対する気持ちについて
  - ・性別役割分担意識【問1】
  - ・同性愛者やトランスジェンダーに対する考え【問2】
  - ・カミングアウト経験【問3】
  - ・理解者になることができるか【問4】
  - ・周囲の性的少数者等の有無【問5-1】
  - ・周囲の性的少数者等との関係【問5-2】
- (2) 性的少数者について
  - ・性的少数者に持つイメージ【問6】
  - ・日常生活で直面する課題【問7】
- (3) 市の取組について
  - ・国や地方自治体の取組【問8】
  - ・企業の取組【問9】
  - ・性別に関わりなく個性や能力を發揮できる社会【問10】
  - ・暮らしやすい社会【問11】
- (4) 言葉の認知について
  - ・言葉(意味)の認知【問12】
- (5) 回答者の属性
  - ・性別(自認する性別)【問13-Q1】
  - ・年齢(令和5年6月1日現在の年齢)【問13-Q2】
- (6) 自由意見【問14】

## 6. 集計にあたって

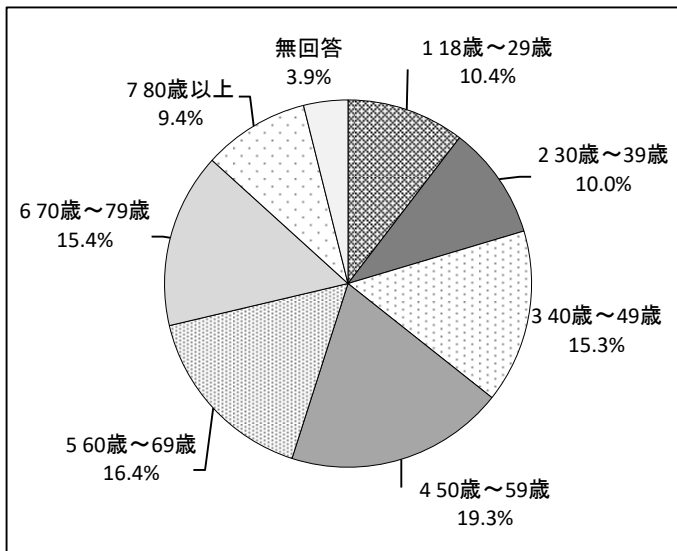
- ・単純回答の設問の場合、回答者割合の%値は小数点第2位を四捨五入するため、合計が100.0%にならない場合がある。

## 7. 回答者の属性

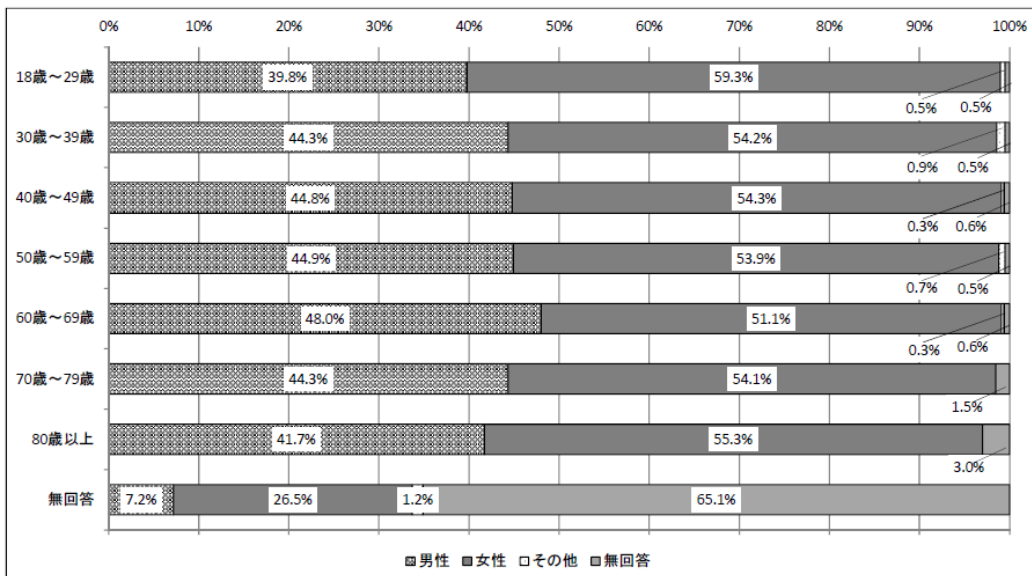
(1) 性別（自認する性別）【問 13-Q 1】



(2) 年齢（令和 5 年 6 月 1 日現在の年齢）【問 13-Q 2】



(3) 年齢ごとの自認する性別



## II 調査結果

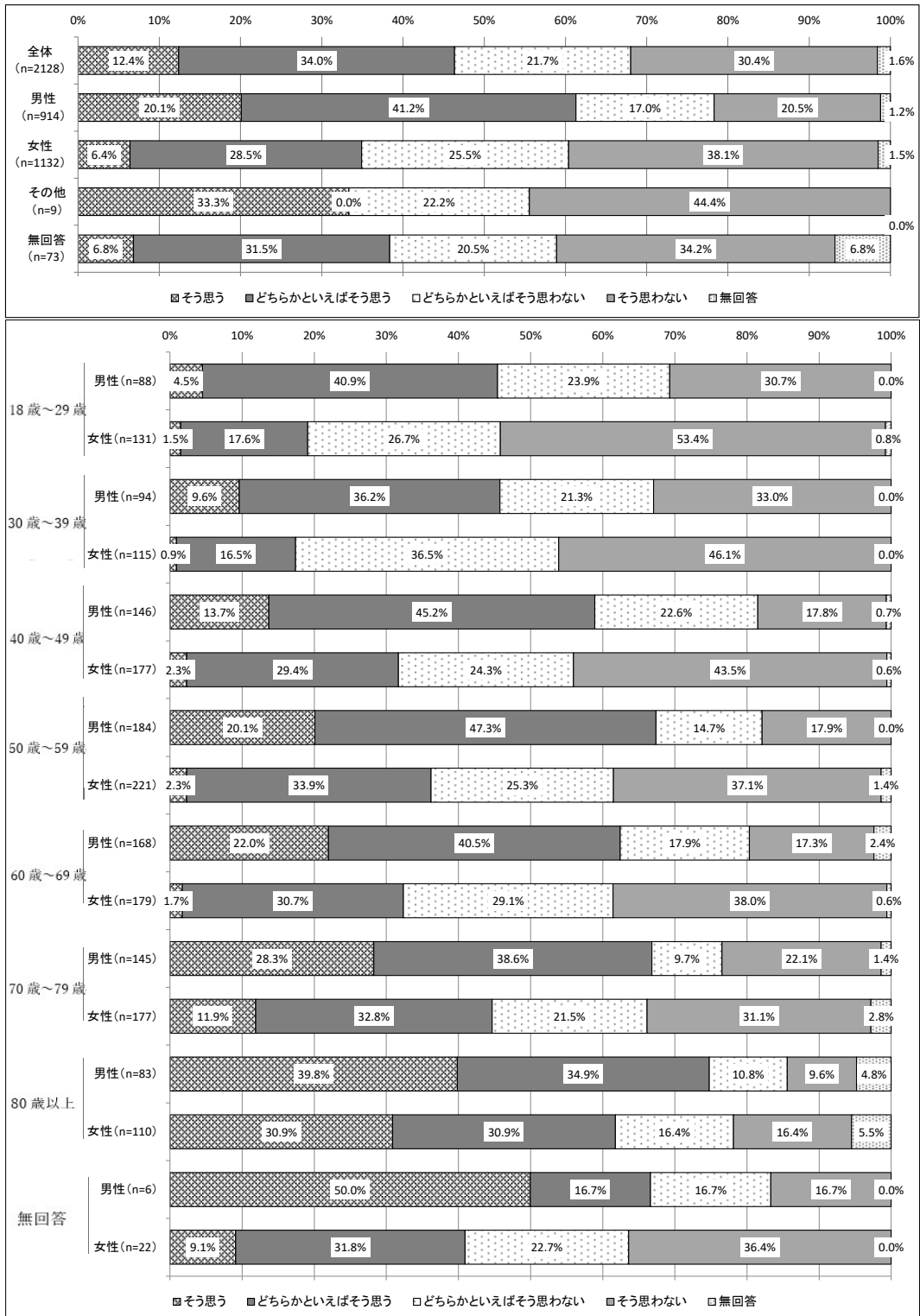
# 1. 性の多様性に対する気持ちについて

## (1) 性別役割分担意識【問1】

### ア 男の子は男らしく、女の子は女らしく育てるべきだ

「そう思う+どちらかといえばそう思う」が占める割合は、全体的に男性の方が女性よりも高かった。年代別にみると、男性のうち最もこの割合が低い年代は18歳～29歳（45.4%）であったが、この割合は女性のうち2番目に高い70歳～79歳の割合（44.7%）よりも高かった。

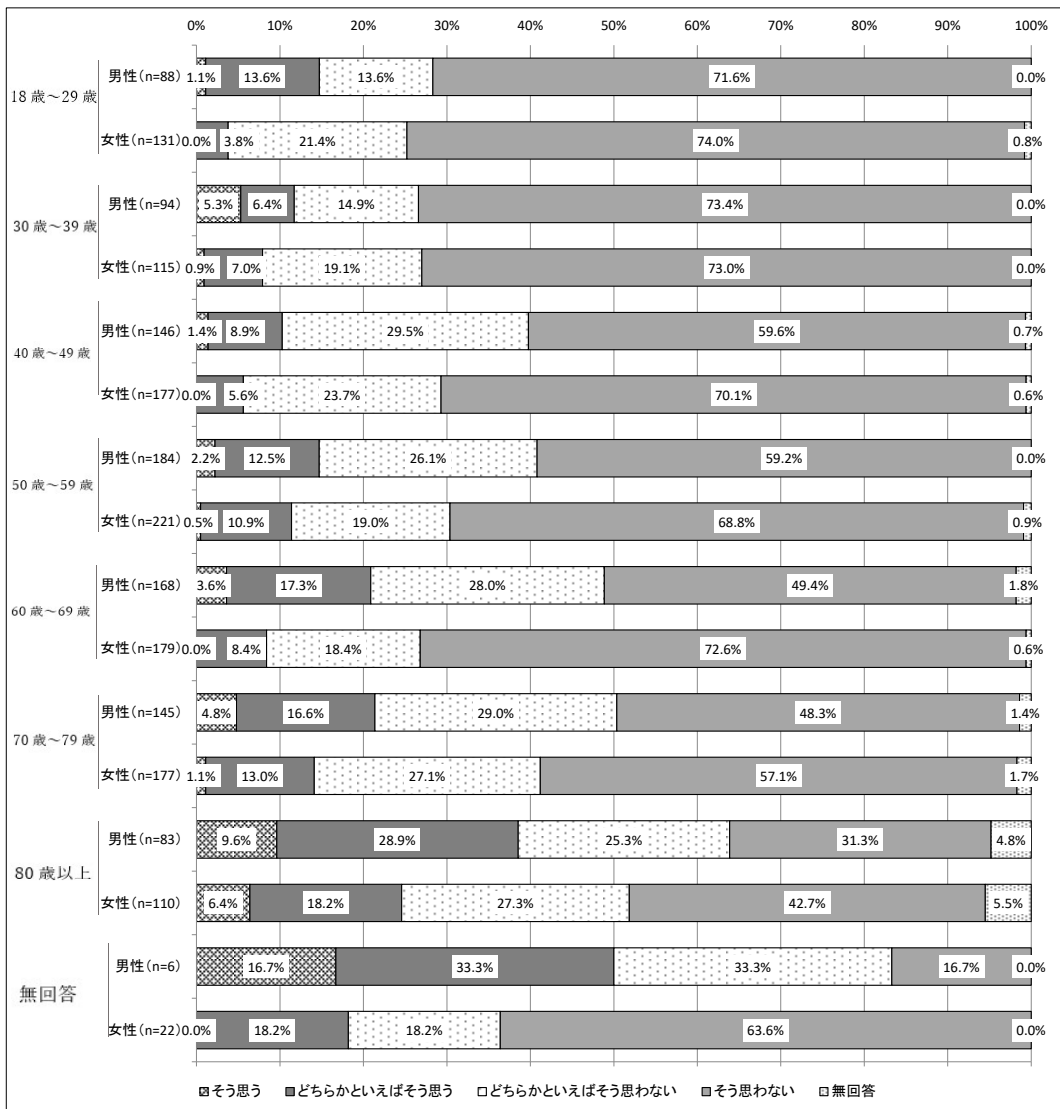
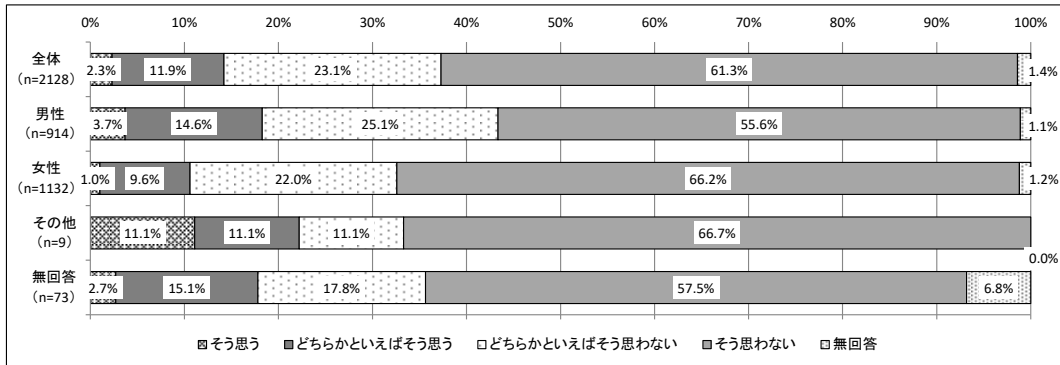
「そう思う+どちらかといえばそう思う」が占める割合について、男女の差が最も大きい年代は50歳～59歳（差31.2ポイント）であり、次いで60歳～69歳（差30.1ポイント）であった。



## イ 結婚後は、夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ

「そう思う+どちらかといえばそう思う」が占める割合は、全体的に男性の方が女性よりも高かったが、年代によって男女の割合の差に違いがあった。

「そう思う+どちらかといえばそう思う」が占める割合について、男女の差が最も大きい年代は80歳以上（差13.9ポイント）であり、次いで60歳～69歳（差12.5ポイント）、18歳～29歳（差10.9ポイント）であった。男女の差が最も小さい年代は50歳～59歳（差3.3ポイント）であった。



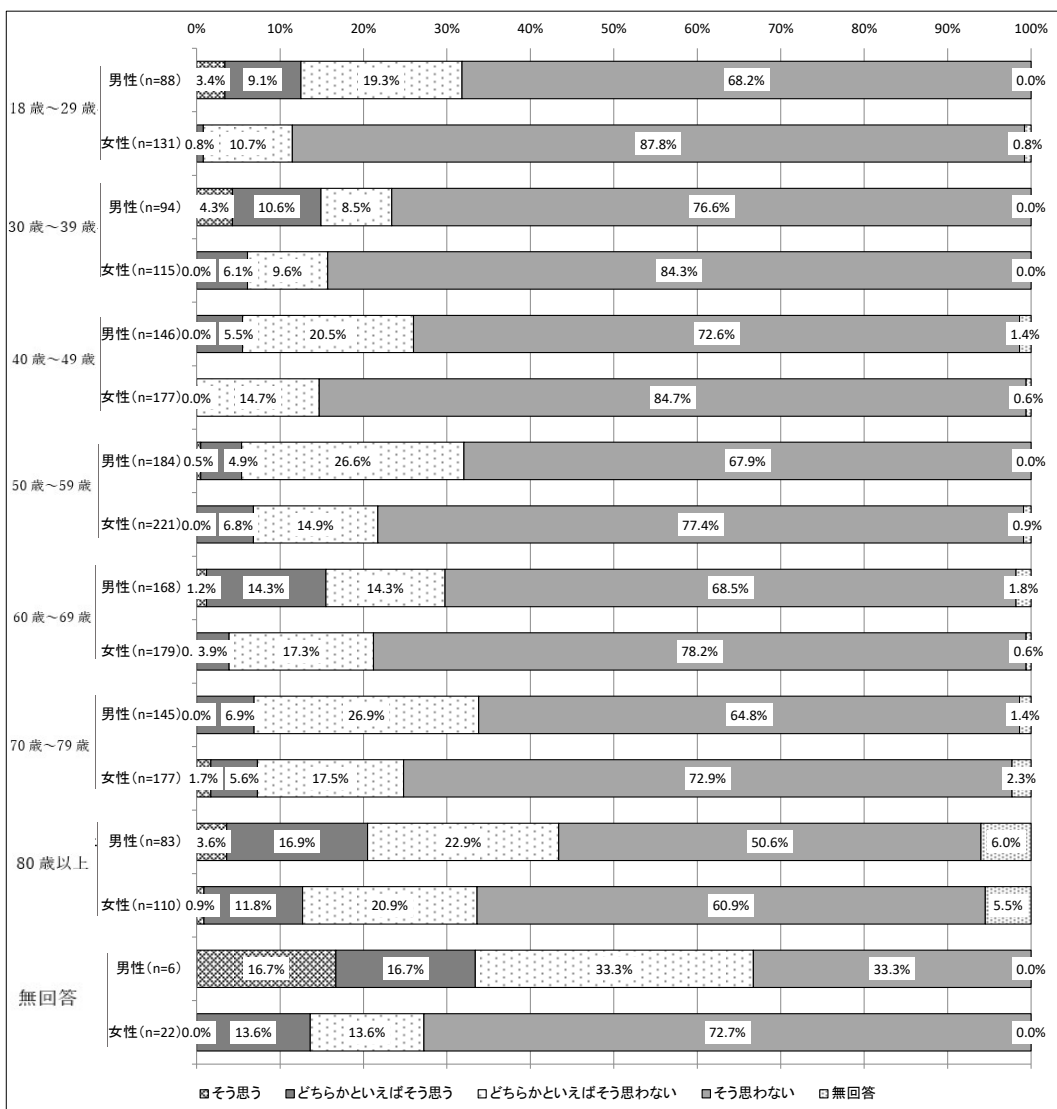
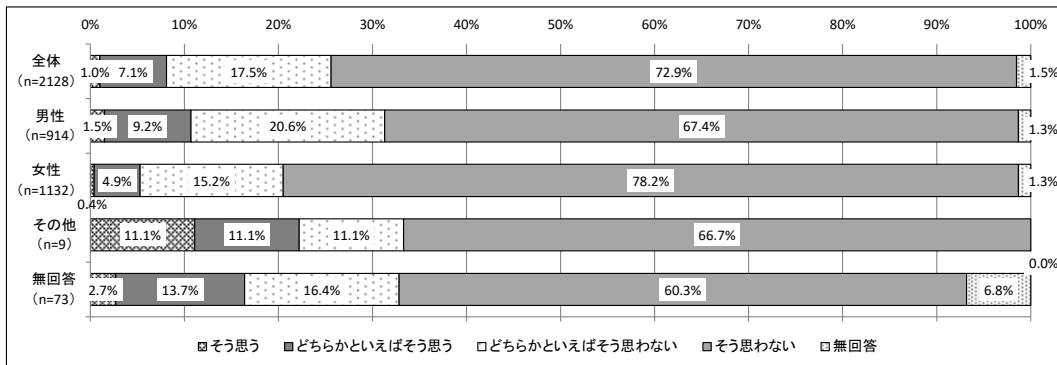


## ウ 保育・看護・介護など、人をケアする役割や仕事は女性が担うべきだ

「そう思う+どちらかといえばそう思う」が占める割合は、全体的にみると男性の方が女性よりも高い傾向となったが、50歳台及び70歳台においては女性の方が男性より高い割合となった。(50歳～59歳は差1.4ポイント、70～79歳は差0.4ポイント)

年代別にみると、「そう思う+どちらかといえばそう思う」が占める割合について、男女の差が最も大きい年代は18歳～29歳で、男性の方が女性より11.7ポイント高い結果となった。

40歳台の女性においては「そう思う」及び「どちらかといえばそう思う」の割合は0%、男性の40歳台・70歳台、女性の18歳～69歳においては「そう思う」の割合は0%となった。

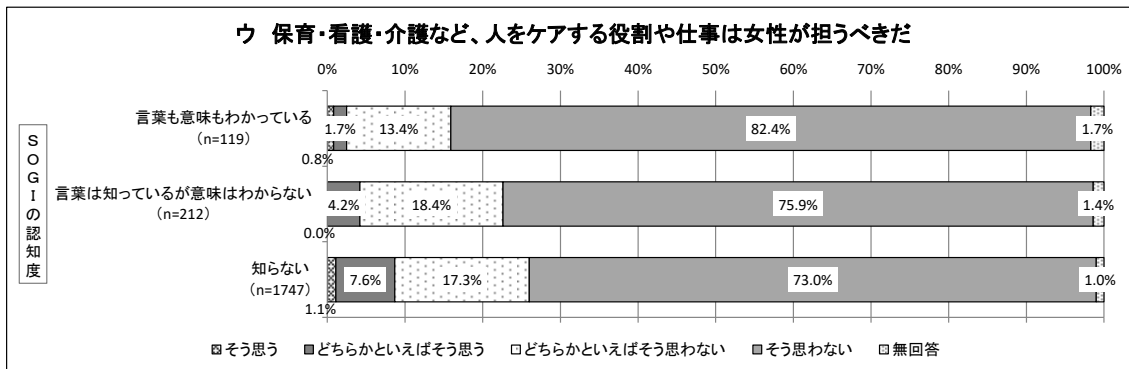
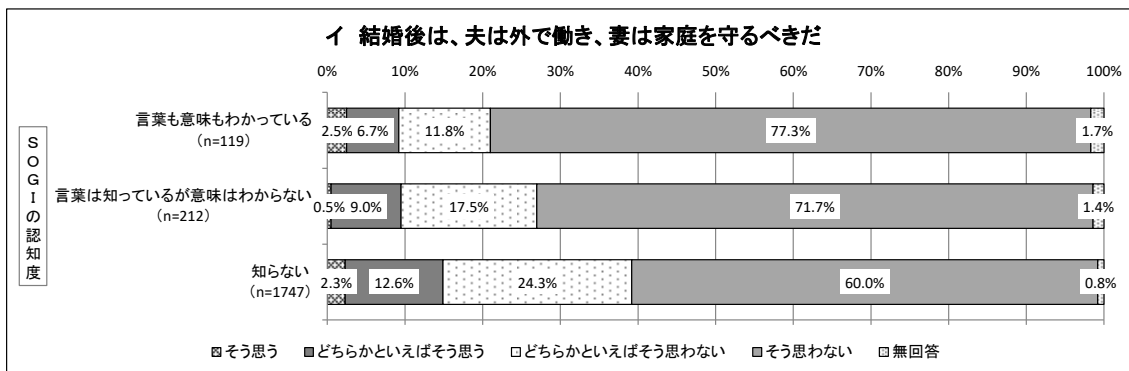
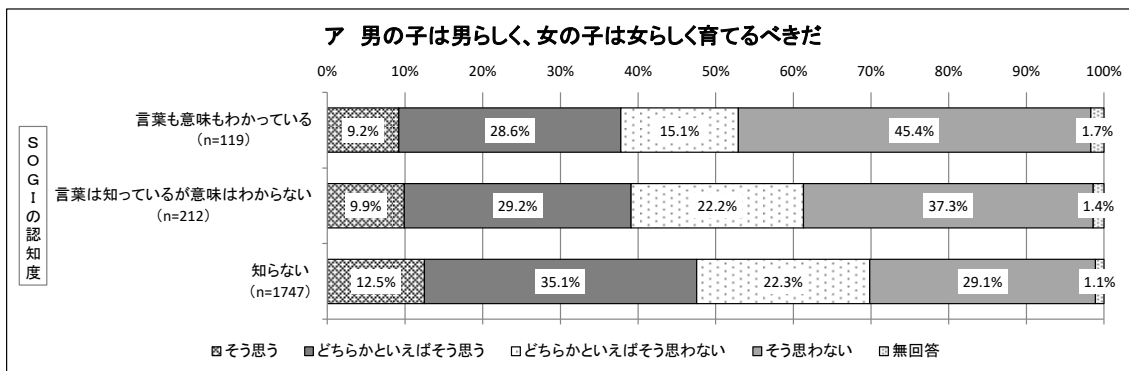


《クロス集計》

○性別役割分担意識 《「SOGI (ソジ・ソギ)」という言葉 (意味) の認知度別》

性別役割分担意識と、性の多様性を表す概念である「SOGI (ソジ・ソギ)」の認知度の関係进行分析するため、問1 (性別役割分担意識) と問12 (言葉 (意味) の認知) のクロス集計を行った。

ア・イ・ウそれぞれで「そう思わない」と回答した人の割合を比べると、SOGI の「言葉も意味もわかっている」人の割合は、「(どちらも) 知らない」人に比べて高かった。具体的には、アについては16.3ポイント、イについては17.3ポイント、ウについては9.4ポイント差が生じている。



## (2) 同性愛者やトランスジェンダーに対する考え【問2】

「ア 男性が男性に恋愛感情を抱くことはおかしい」「イ 女性が女性に恋愛感情を抱くことはおかしい」について

ア・イの回答結果について、両者に大きな違いは見られなかった。

ア・イどちらも「そう思う+どちらかといえばそう思う」の割合は男性の方が女性より2倍以上高く、年代別にみた場合も、全ての年代において男性の方が女性より高かった。男性・女性とも、年代が上がるとともにこの割合が高くなっていた。

「そう思わない」の割合については、ア・イともに女性が上位3位を占めており、高い順から18歳～29歳（ア80.9%、イ80.2%）、40歳～49歳（ア74.0%、イ73.4%）、30歳～39歳（ア73.9%、イ73.0%）となった。

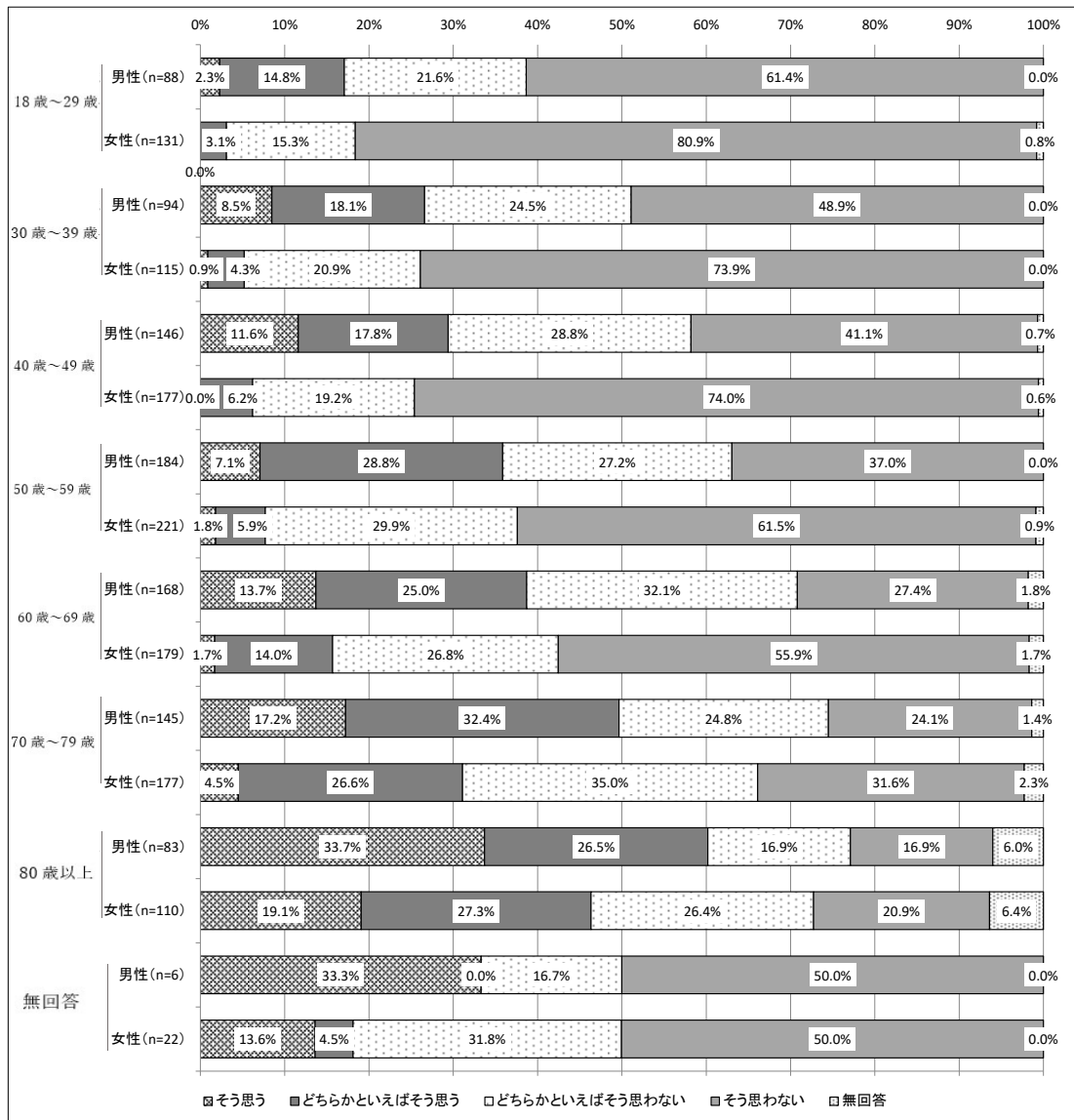
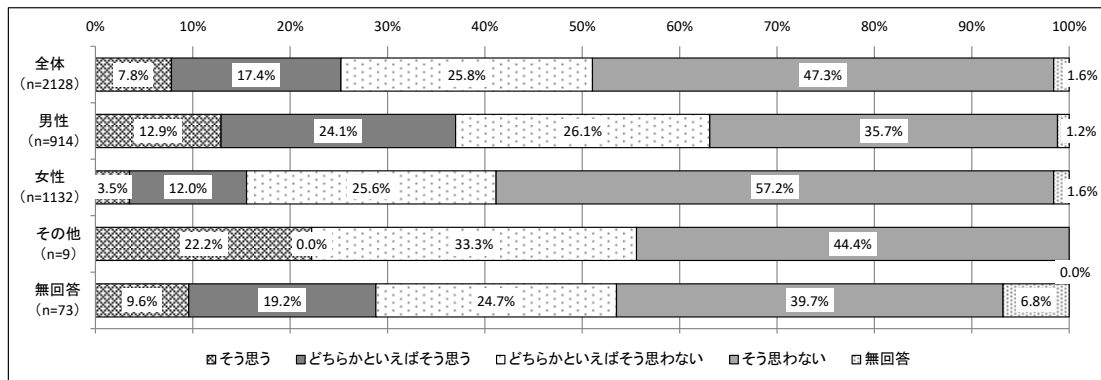
「ウ 性別を男性から女性に変えることはおかしい」「エ 性別を女性から男性に変えることはおかしい」について

ウ・エの回答結果について、両者に大きな違いは見られなかった。

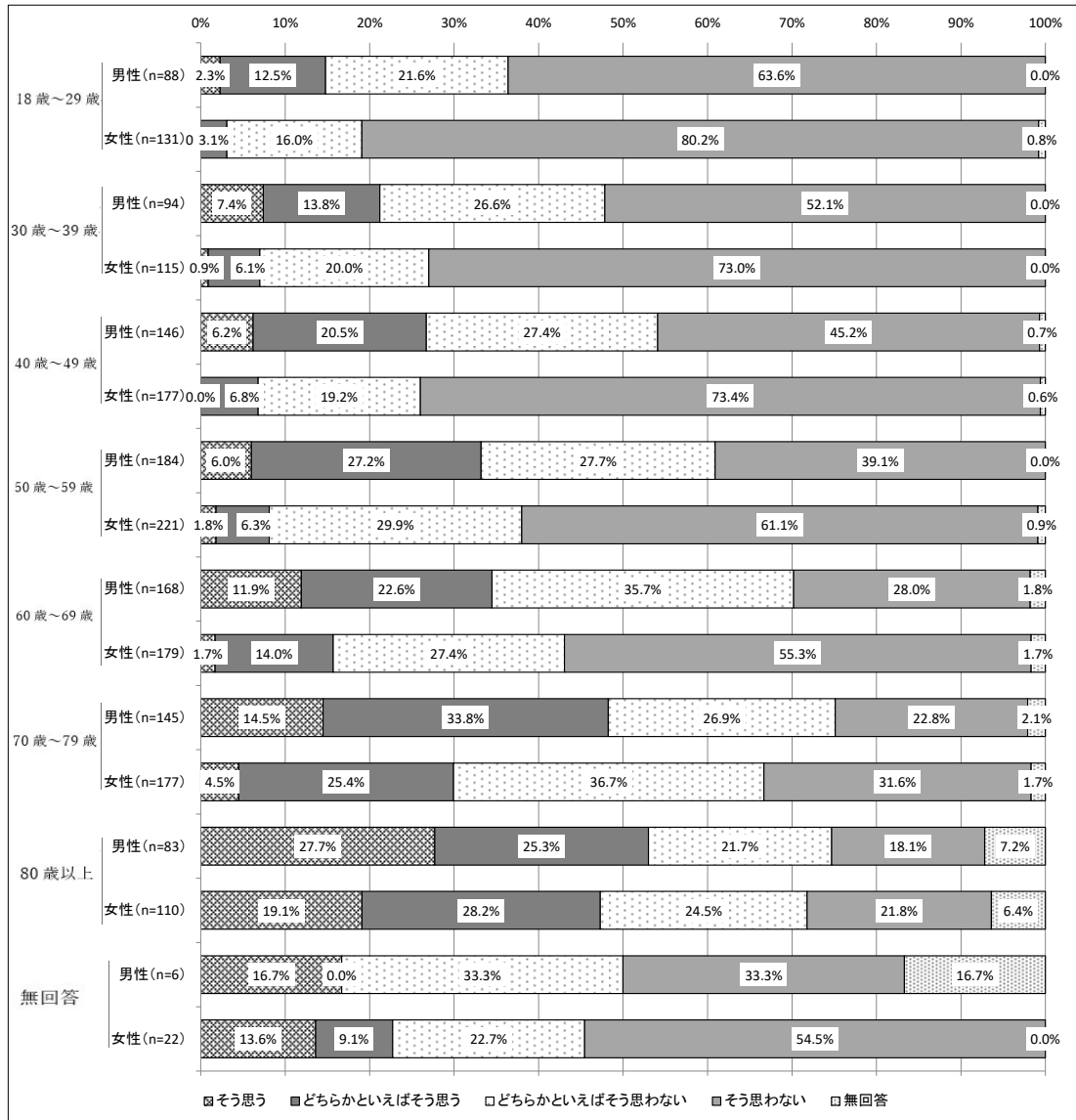
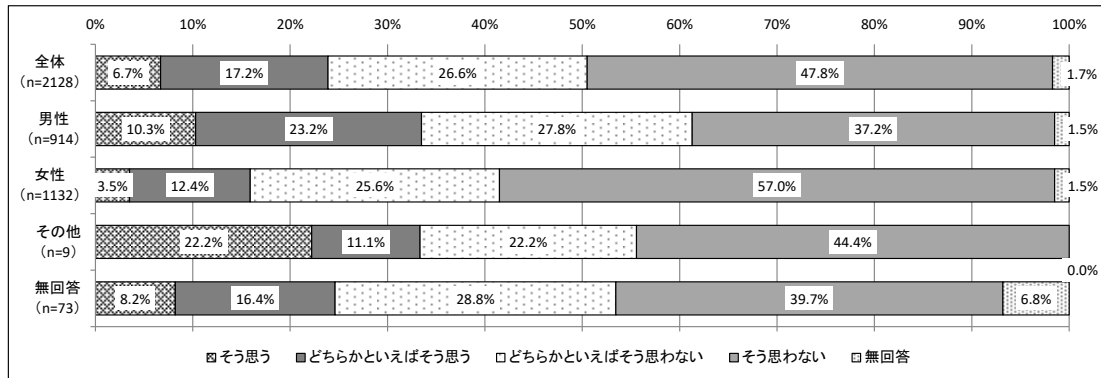
ウ・エどちらも「そう思う+どちらかといえばそう思う」の割合は男性の方が女性より高く、年代別にみた場合も、全ての年代において男性の方が女性より高かった。男性・女性とも、年代が上がるとともにこの割合が高くなっていた。

「そう思わない」の割合については、ウ・エともに女性が上位3位を占めており、高い順から18歳～29歳（ウ73.3%、エ74.0%）、30歳～39歳（ウ69.6%、エ69.9%）、40歳～49歳（ウ65.0%、エ65.5%）となった。

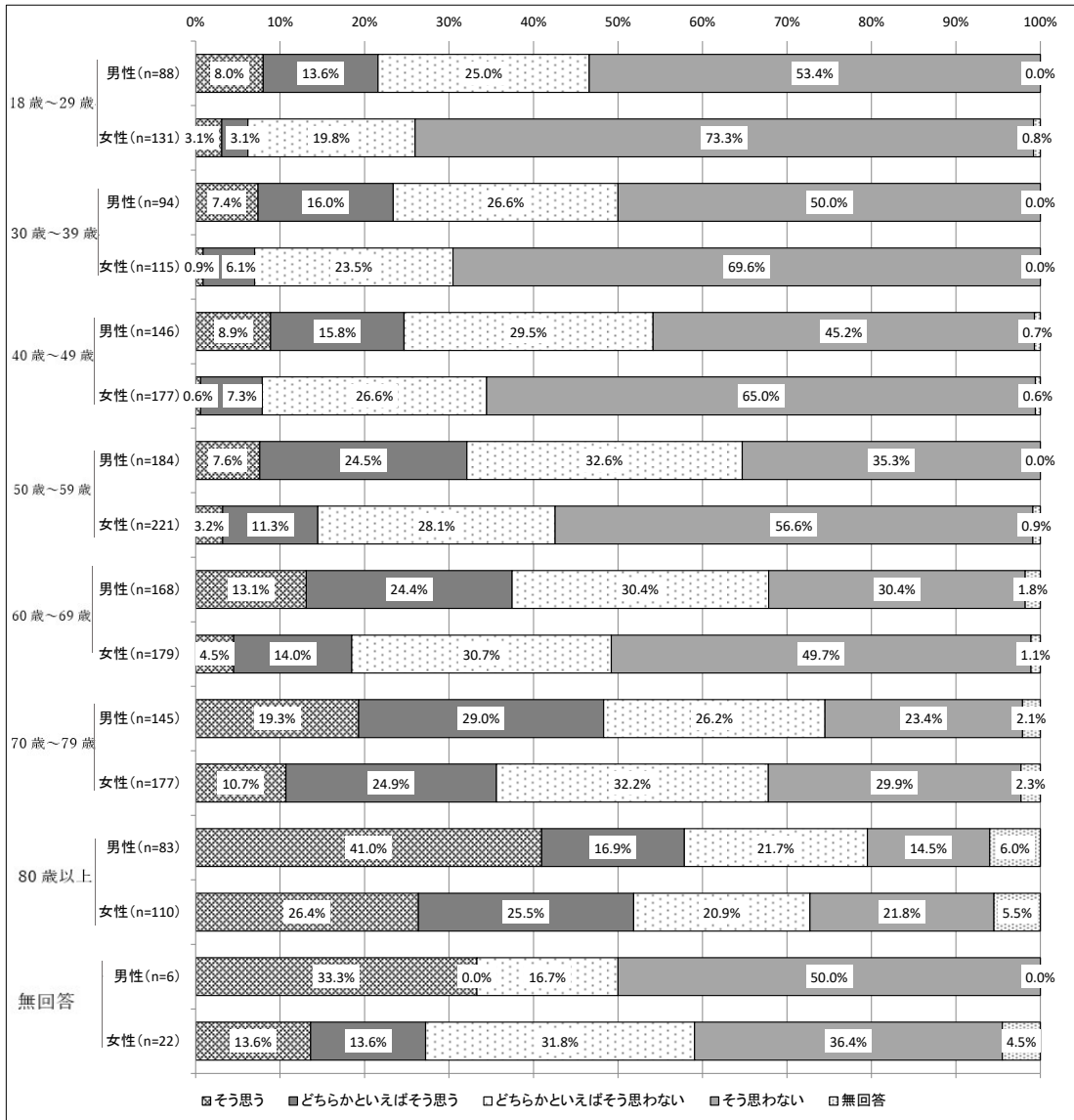
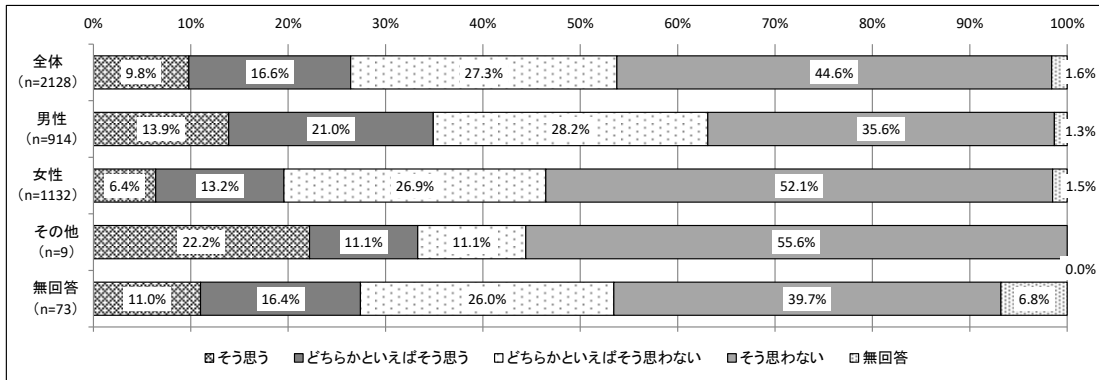
ア 男性が男性に恋愛感情を抱くことはおかしい



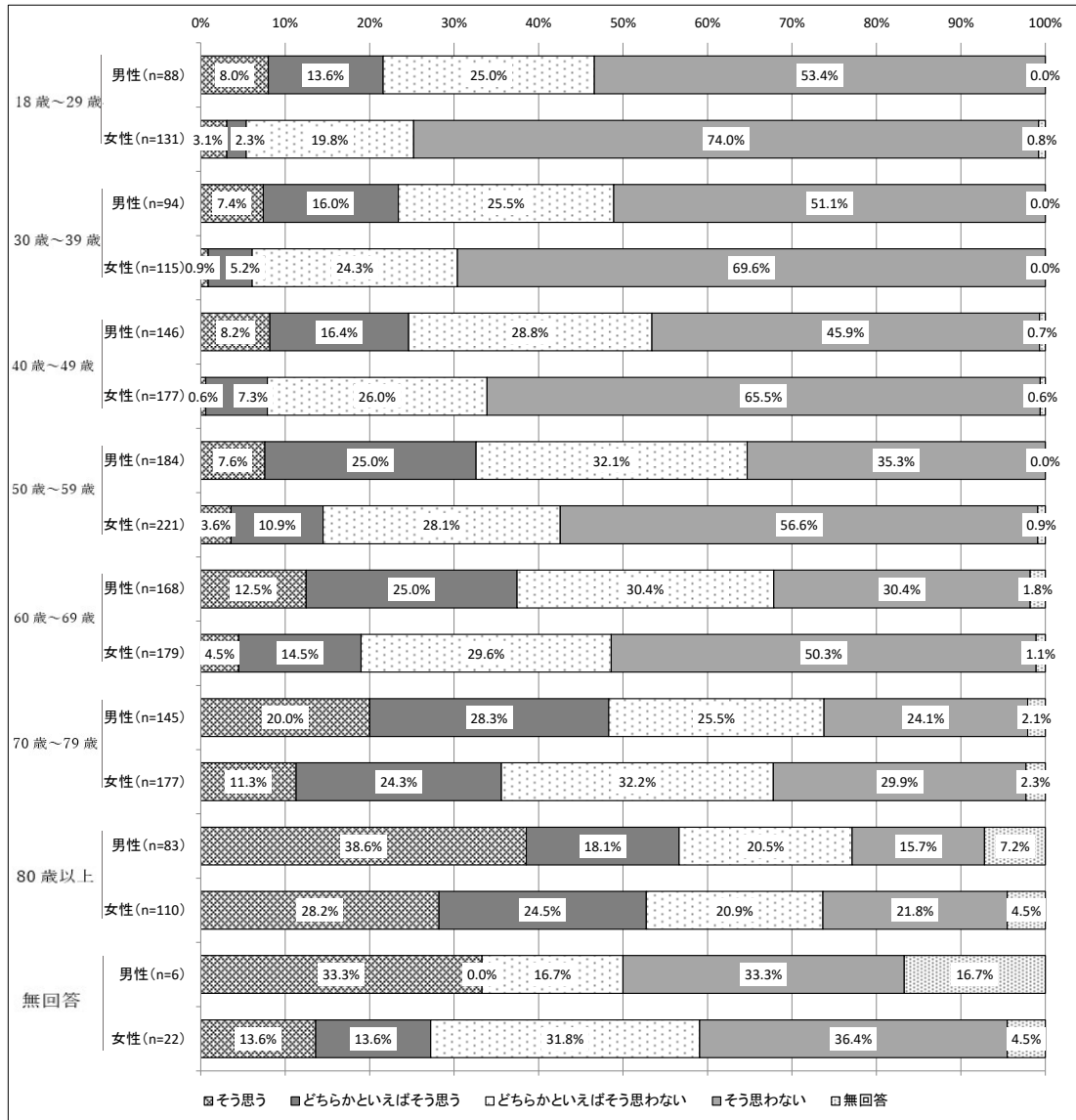
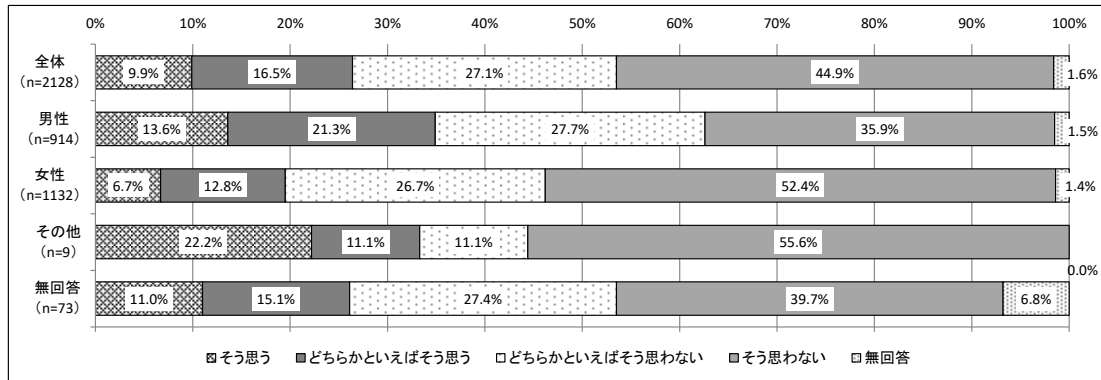
## イ 女性が女性に恋愛感情を抱くことはおかしい



ウ 性別を男性から女性に変えることはおかしい



## エ 性別を女性から男性に変えることはおかしい

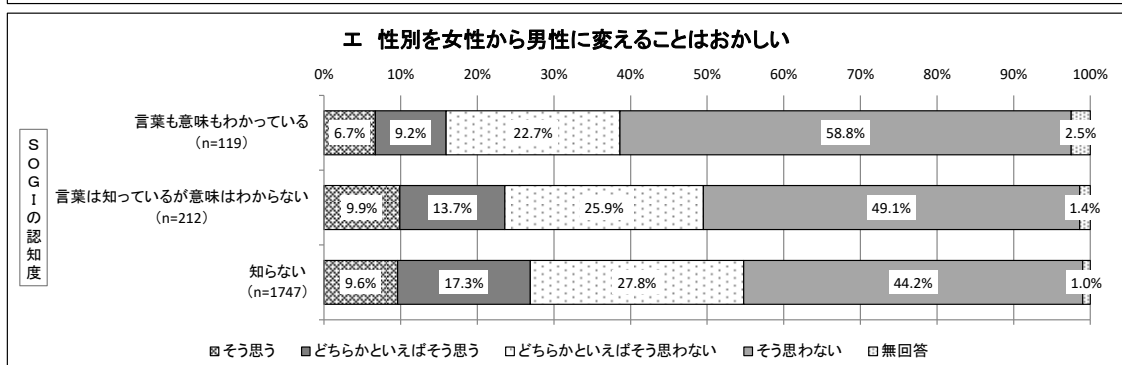
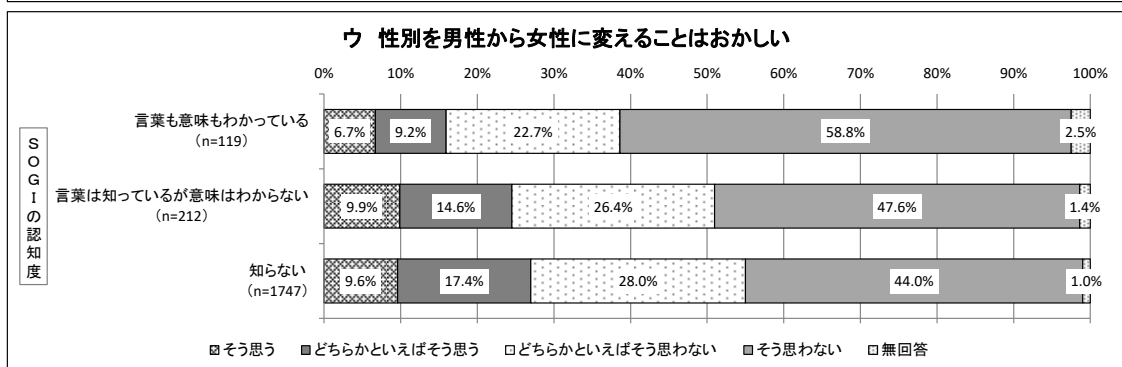
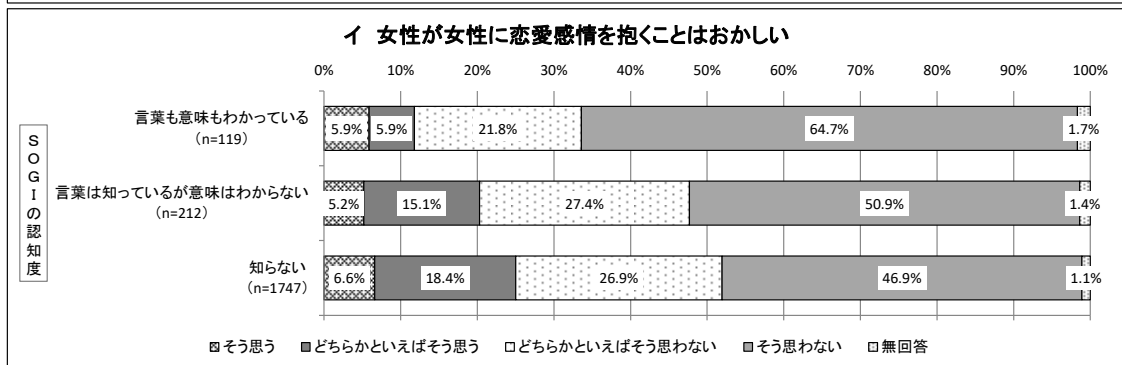
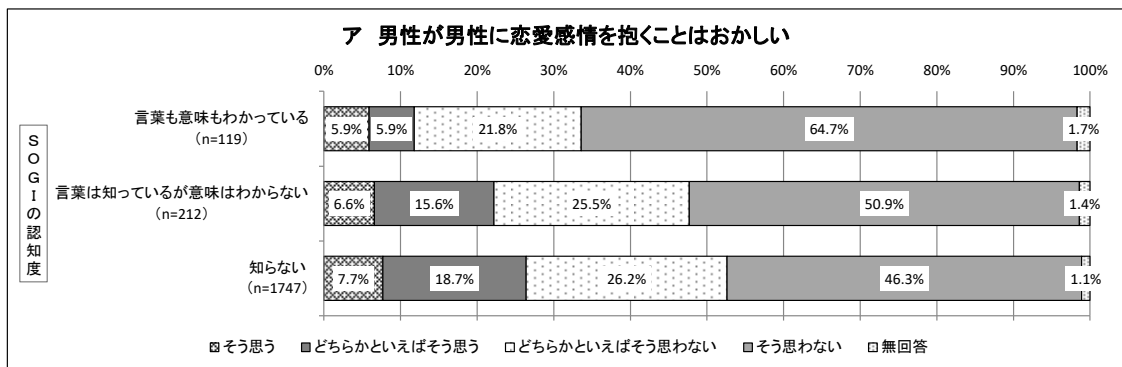


《クロス集計》

○同性愛者やトランスジェンダーに対する考え 《「SOGI (ソジ・ソギ)」という言葉 (意味) の認知度別》

同性愛者やトランスジェンダーに対する考えと、性の多様性を表す概念である「SOGI (ソジ・ソギ)」の認知度の関係を分析するため、問2 (同性愛やトランスジェンダーに対する考え) と問12 (言葉 (意味) の認知) のクロス集計を行った。

ア・イ・ウ・エそれぞれで「そう思わない」と回答した人の割合を比べると、SOGIの「言葉も意味もわかっている」人の割合は、「(どちらも) 知らない」人に比べて高かった。具体的には、アは18.4ポイント、イは17.8ポイント、ウは14.8ポイント、エは14.6ポイント差が生じている。また、アとイ、そしてウとエについては、ほぼ同様の傾向で、大きな差は見られなかった。





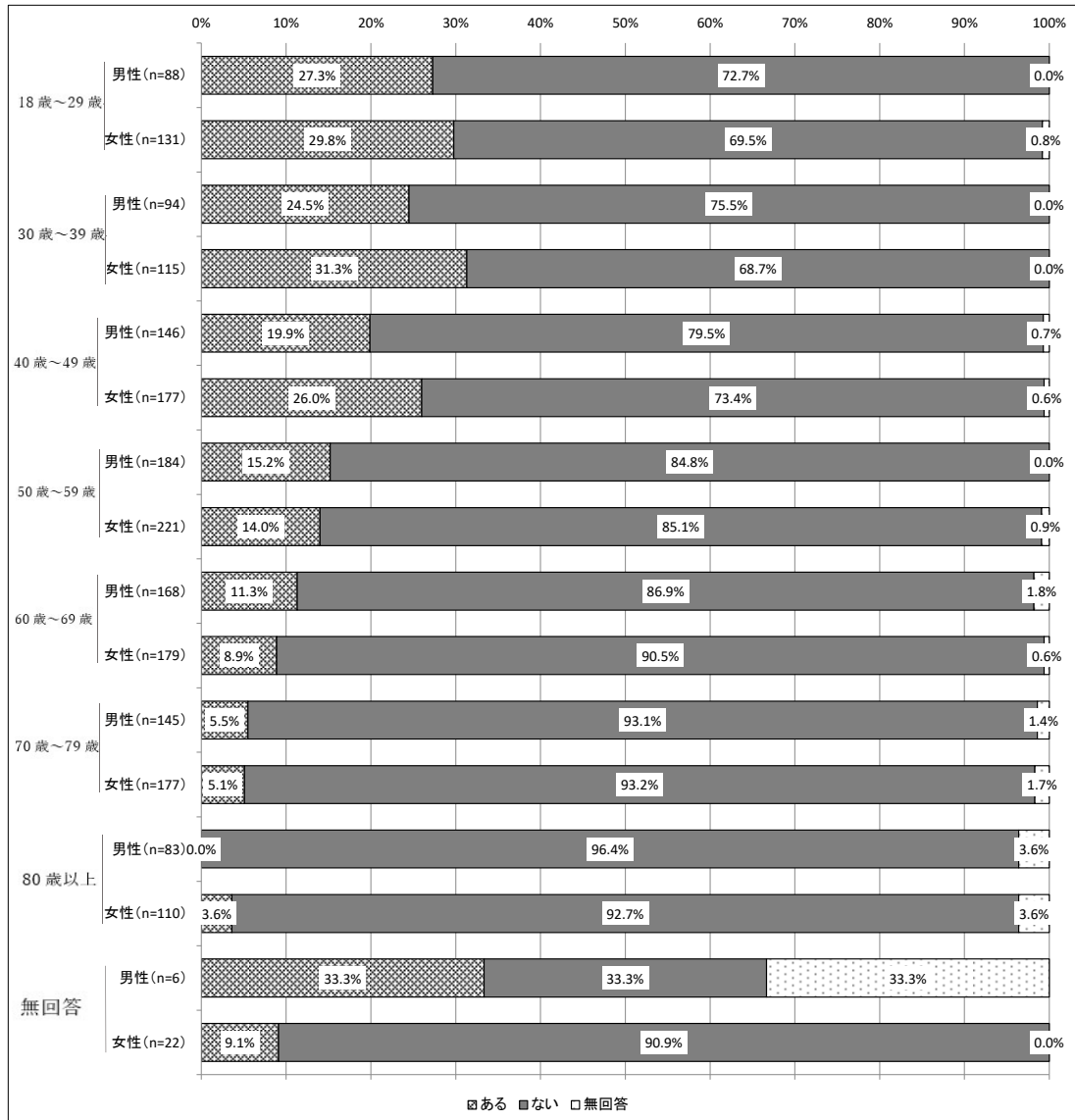
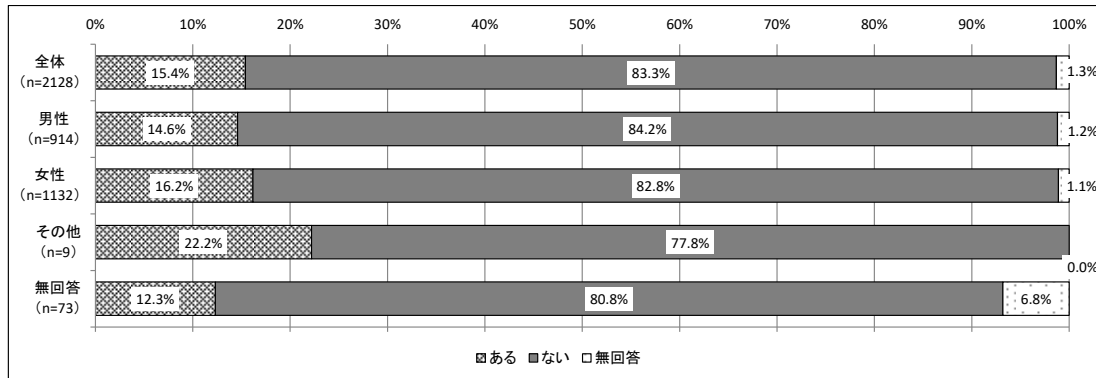
### (3) カミングアウト経験【問3】

男性の18歳～39歳、女性の18歳～49歳は、4人に1人以上が「カミングアウトを受けたことがある」と回答した。

80歳以上の男性においては、「ある」の割合は0%となった。

「ある」が占める割合について男女別にみると、全体的に女性の方が男性よりも1.6ポイント高かったが、50歳～79歳においては、男性の方がわずかに高くなっていった。(50歳～59歳は1.2ポイント、60歳～69歳は2.4ポイント、70歳～79歳は0.4ポイント、それぞれ男性の方が女性より高かった。)

男女の差が最も大きい年代は30歳～39歳で、女性の方が男性より6.8ポイント高い結果となった。

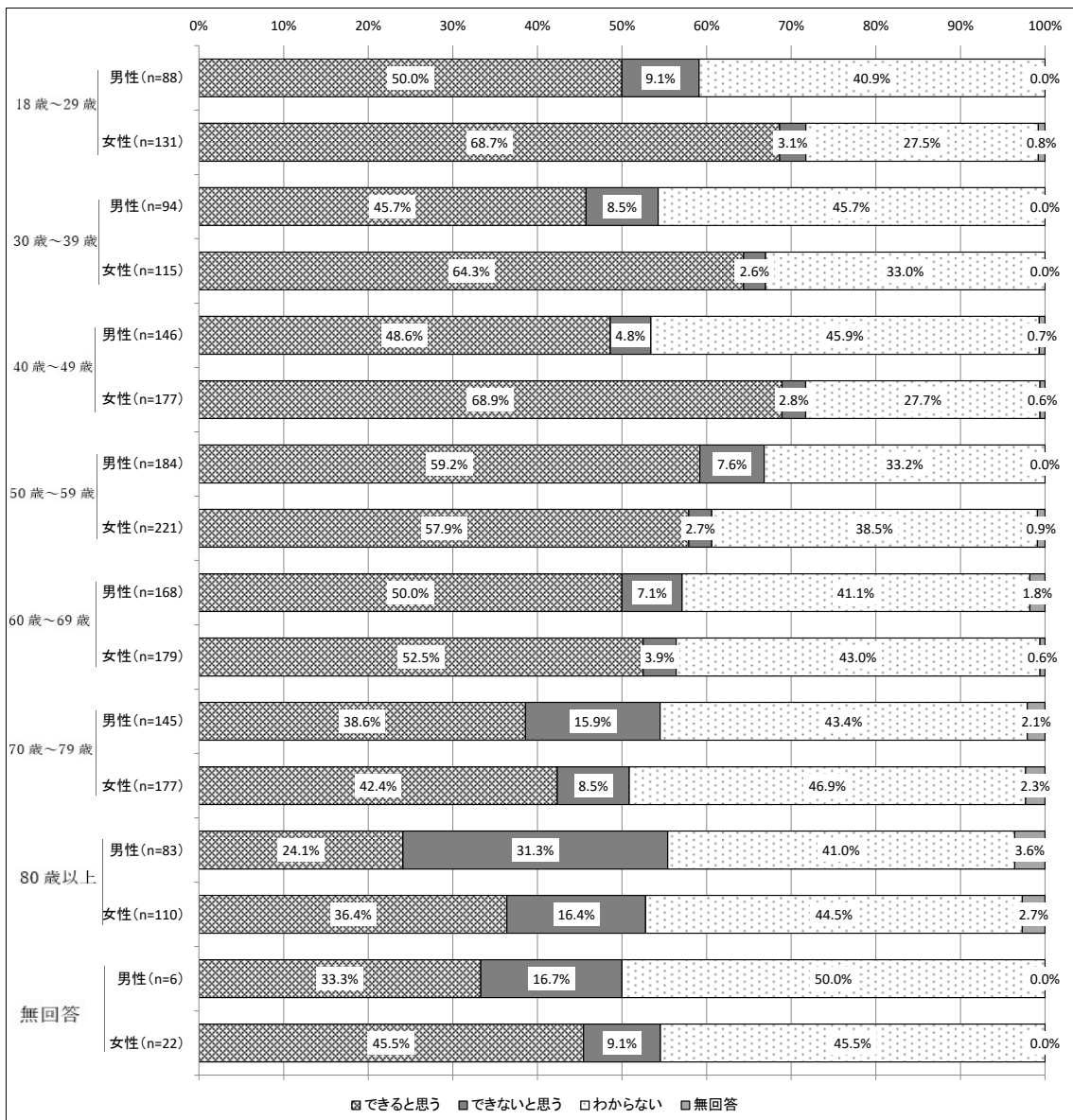
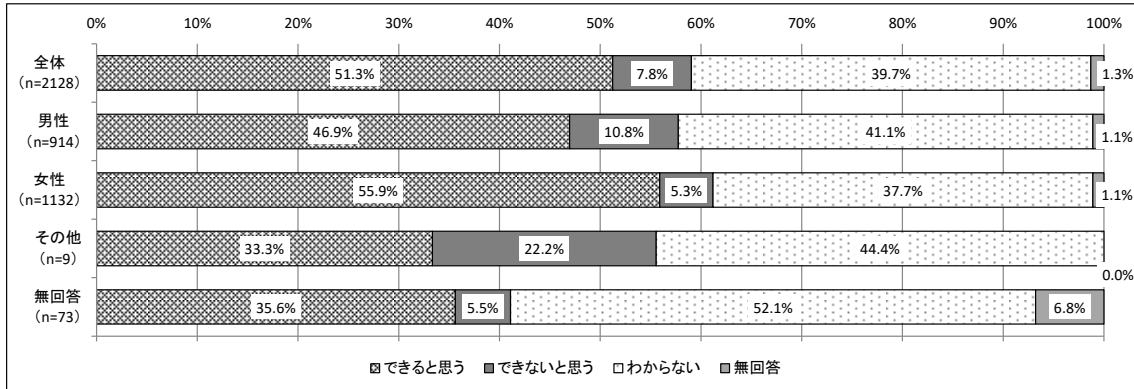


#### (4) 理解者になることができるか【問4】

「できると思う」が占める割合は、全体的にみると 50 歳～59 歳を除いて女性の方が男性よりも高い傾向となった。年代別にみると、男女の差が最も大きい年代は 40 歳～49 歳（差 20.3 ポイント）であり、次いで 18 歳～29 歳（差 18.7 ポイント）、30 歳～39 歳（差 18.6 ポイント）であった。

「できると思う」の割合のみをみると、女性では 40 歳～49 歳の割合が最も高くなったことを除けば、全体的に年代が上がるにつれて割合が低くなる傾向となったが、男性ではこのような傾向は見られなかった。

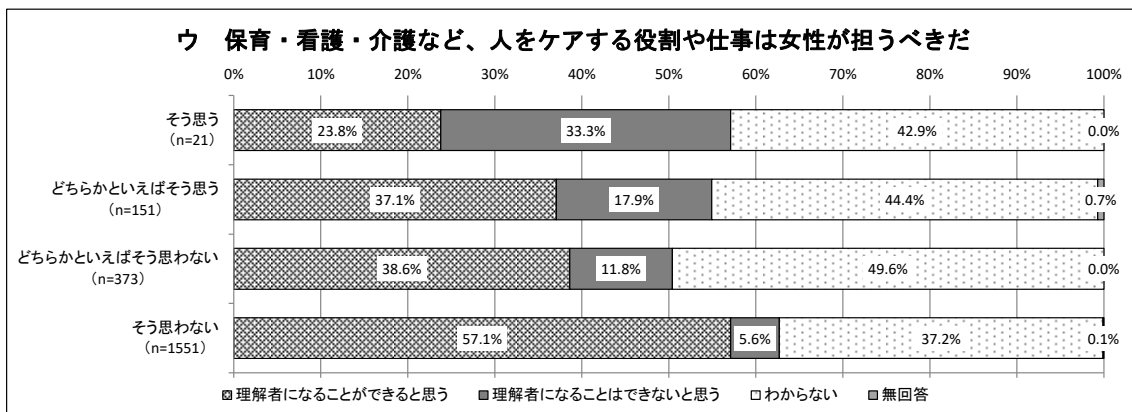
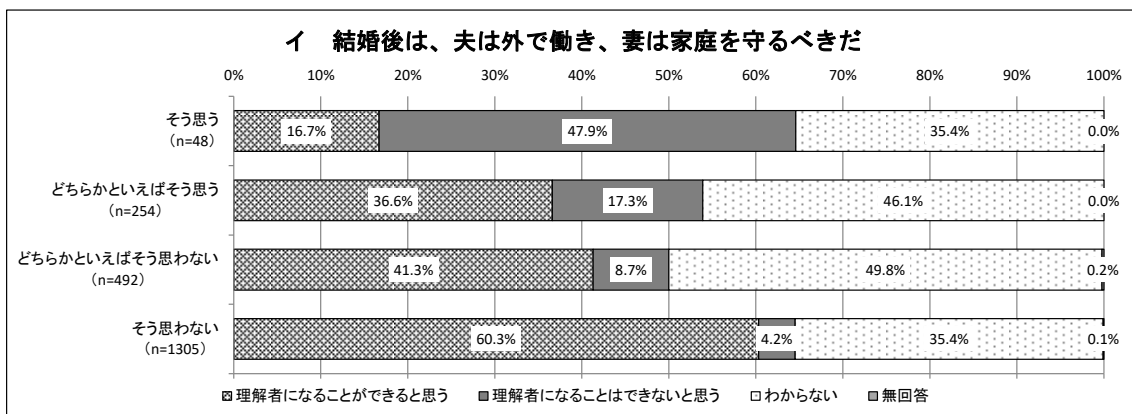
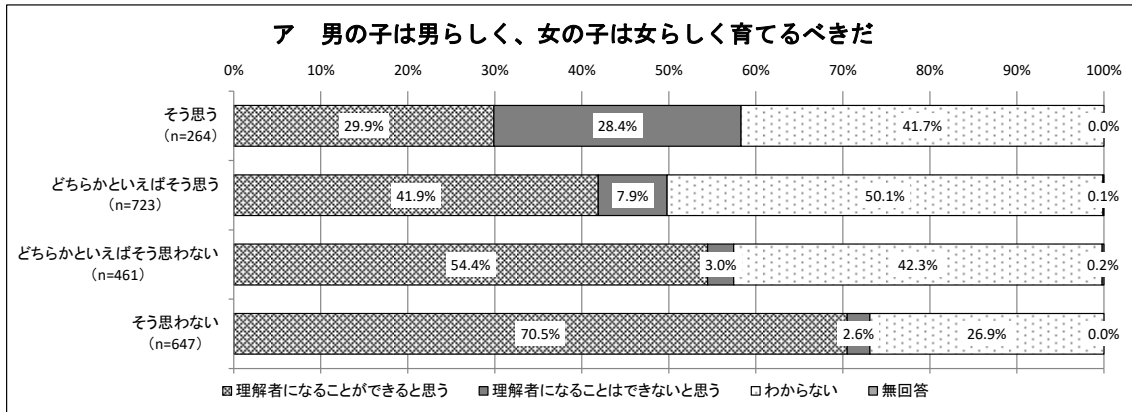
女性の 18～29 歳、40 歳～49 歳を除き、「わからない」が全回答の 3 割を超えた。また、男女ともに「できると思う」が最も高い割合を占めた一方で、70 歳以上になると、「わからない」の割合が最も高かった。



《クロス集計》

○理解者になることができるか 《性別役割分担意識別》

性的少数者の「理解者になることができるか」と、性別役割分担意識の関係を分析するため、問4と問1のクロス集計を行った。「理解者になることができると思う」について、ア・イ・ウの3項目とも「(性別役割分担意識について) そう思わない」人の割合が高く、特にアについては7割を占めた。さらに、性別役割分担意識を問うア・イ・ウの質問それぞれで「理解者になることができる」と回答した人の割合を比べると、「そう思わない」人の割合は、「そう思う」人に比べて高かった。具体的には、アについては40.6ポイント、イについては43.6ポイント、ウについては33.3ポイント差が生じている。

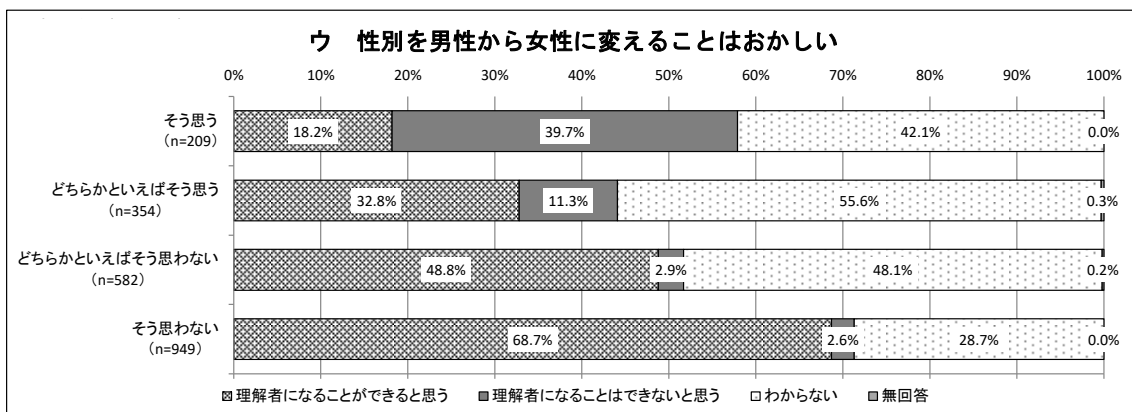
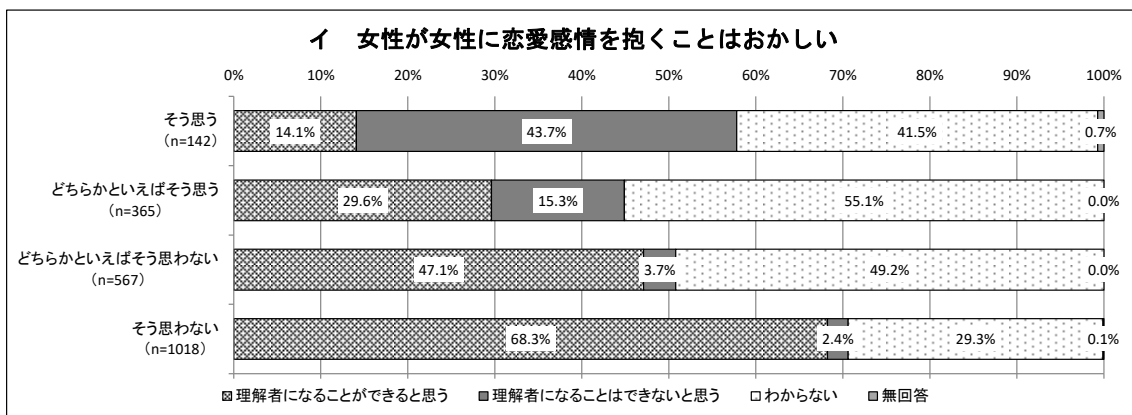
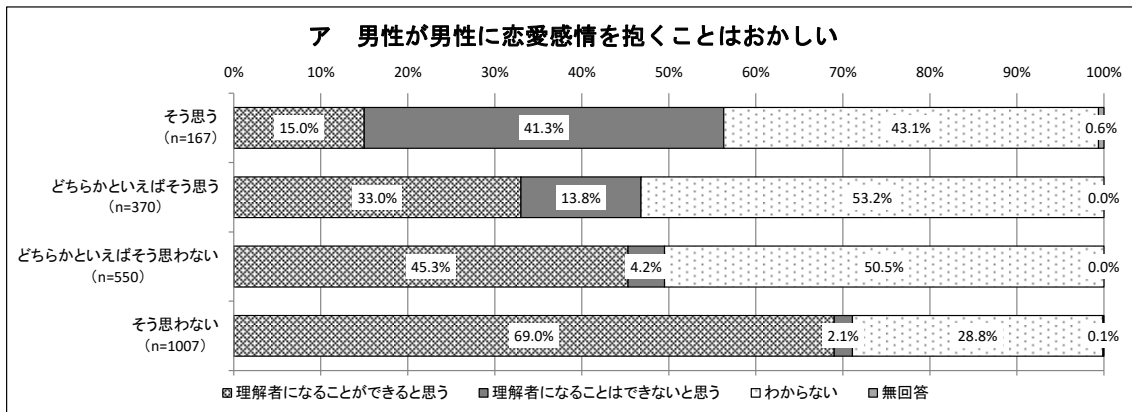


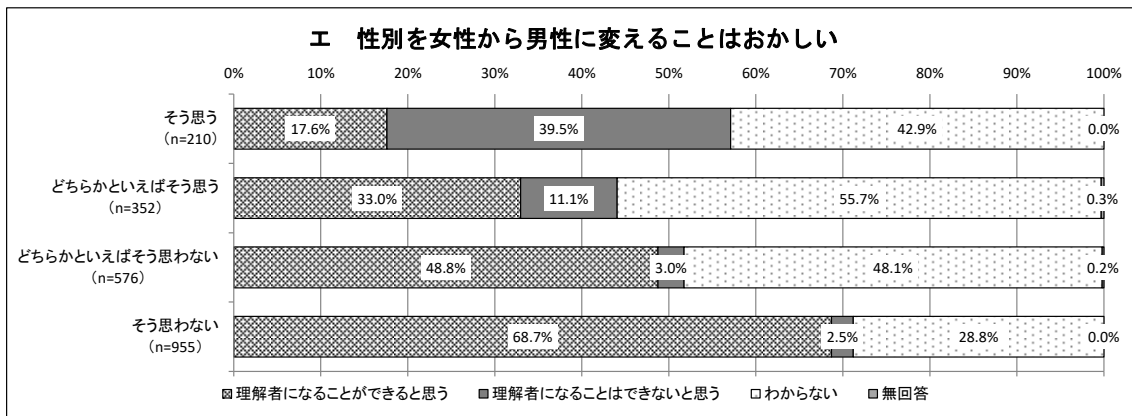
《クロス集計》

○理解者になることができるか 《同性愛者やトランスジェンダーに対する考え別》

性的少数者の「理解者になることができるか」と、同性愛者やトランスジェンダーに対する考えの関係を分析するため、問4と問2のクロス集計を行った。ア・イ・ウ・エの4項目とも「(設問に対して) そう思わない」人の中で、「理解者になることができると思う」と回答した割合が高く、7割弱を占めた。さらに、ア・イ・ウ・エそれぞれで「理解者になることができる」人の割合を比べると、「そう思わない」人の割合は、「そう思う」人に比べて高かった。具体的には、アについては54.0ポイント、イについては54.2ポイント、ウについては50.5ポイント、エについては51.1ポイントの差が生じている。

また、ア・イ・ウ・エの4項目とも、「そう思う」の中で「理解者になることはできないと思う」と回答した割合が4割前後を占めた。



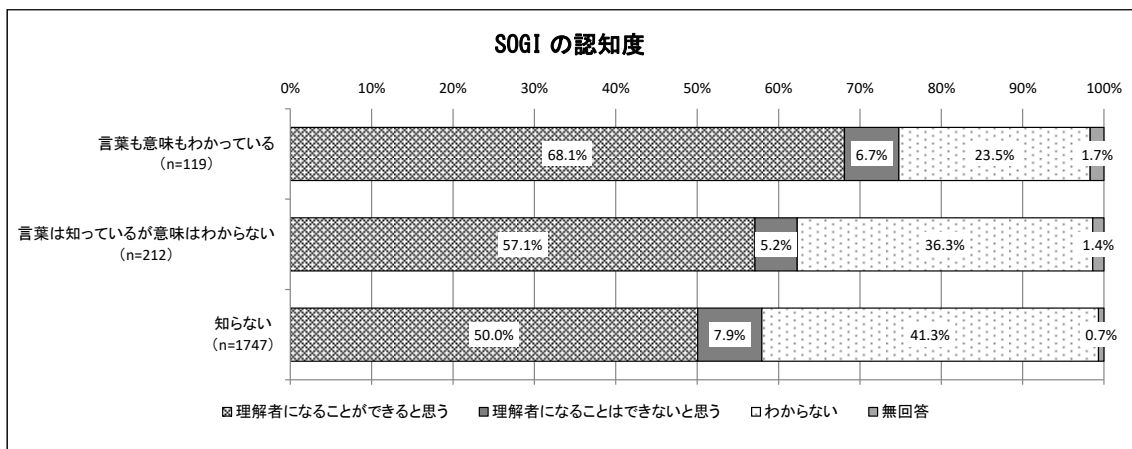


《クロス集計》

○理解者になることができるか 《「SOGI (ソジ・ソギ)」という言葉 (意味) の認知度別》

性的少数者の「理解者になることができるか」と、性の多様性を表す概念である「SOGI (ソジ・ソギ)」の認知度の関係进行分析するため、問4と問12のクロス集計を行った。「理解者になることができると思う」は、SOGI という言葉・意味とも認知している人が68.1%と最も高く、「知らない」人と比較すると、18.1ポイントの差が生じた。また、「知らない」人の中で「(理解者になれるかどうか) わからない」割合は41.3%となった。

「理解者になることはできないと思う」については、認知度に関わらず割合が低かった。

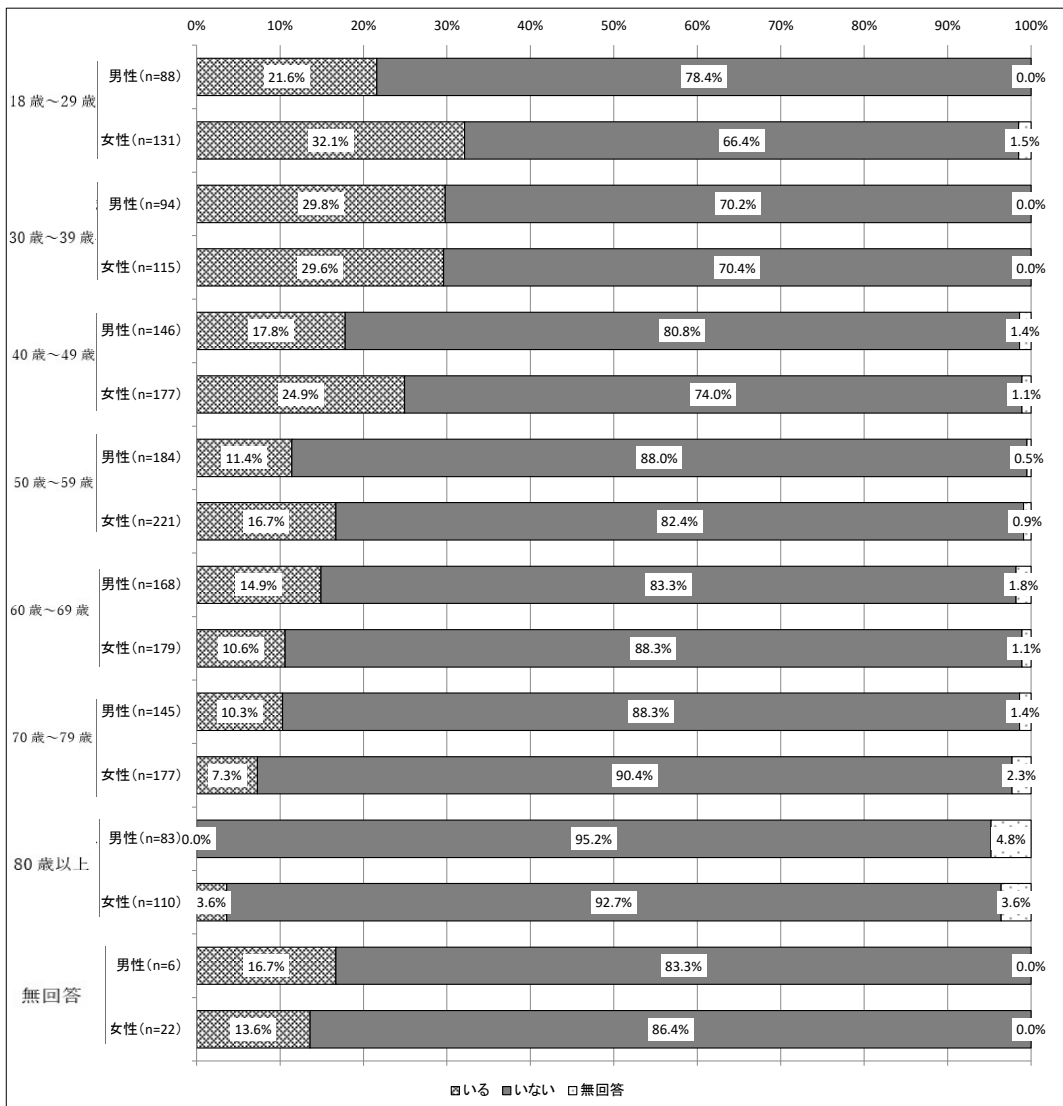
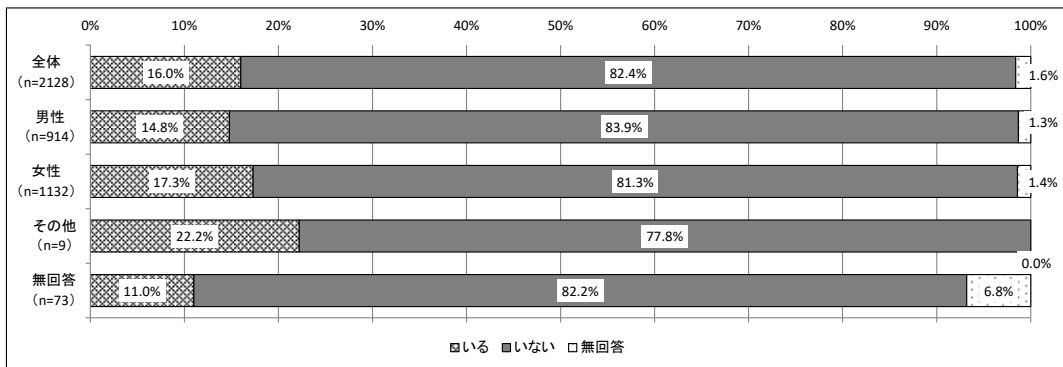


## (5) 周囲の性的少数者等の有無【問5-1】

「いる」が占める割合は、全体的にみると女性の方が男性よりも2.5ポイント高いが、30歳～39歳・60歳～69歳・70歳～79歳においては、男性の方が高くなった。(30歳～39歳は差0.2ポイント、60歳～69歳は差4.3ポイント、70歳～79歳は差3.0ポイント)

「いる」が占める割合について、男女の差が最も大きい年代は18歳～29歳で、女性の方が男性より10.5ポイント高い結果となった。また、女性では全体的に年代が上がるにつれて割合が低くなっていたが、男性ではこのような傾向はみられなかった。

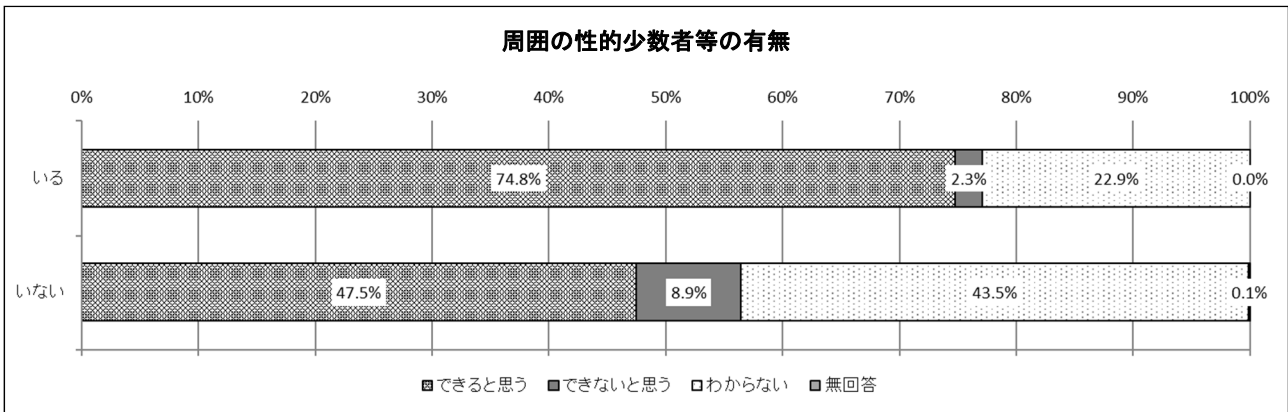
80歳以上の男性においては、「いる」の割合は0%となった。



《クロス集計》

○周囲の性的少数者等の有無 《理解者になることができるか別》

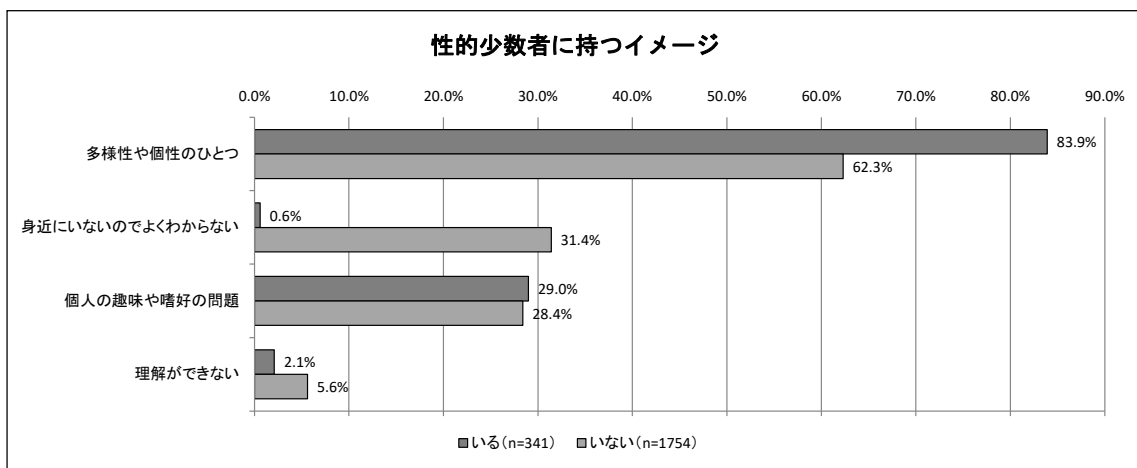
周囲の性的少数者等の有無と、性的少数者の「理解者になることができるか」の関係を分析するため、問5-1と問4のクロス集計を行った。周囲に性的少数者等が「いる」方が、「いない」より27.3%高い割合で「(理解者になることが)できると思う」と回答した。また、周囲に「いない」と回答したなかでは「できると思う」と「できないと思う」の割合の差は4.0ポイントにとどまった。



《クロス集計》

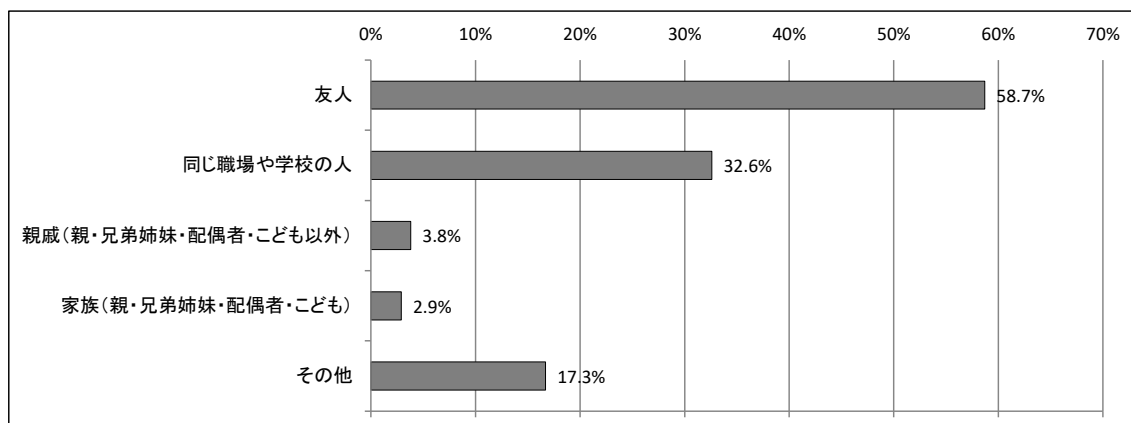
○周囲の性的少数者等の有無 《性的少数者に持つイメージ別》

周囲の性的少数者等の有無と性的少数者に持つイメージの関係を分析するため、問5-1と問6のクロス集計を行った。最も多い回答が「多様性や個性のひとつ」であったことは共通だが、周囲に性的少数者が「いる」方が、「いない」と比較して21.6ポイント高い結果となった。また、周囲に性的少数者が「いる」については、次点が「個人の趣味や嗜好の問題」だったのに対し、「いない」は「身近にいないのでよくわからない」が続いた。さらに、「いない」は「いる」の2倍以上、「理解ができない」と回答した。



## (6) 周囲の性的少数者等との関係【問5-2】(複数回答可)

「友人」が58.7%と最も多く、「家族(親・兄弟姉妹・配偶者・子ども)」が2.9%と最も低い結果となった。



	回答数	比率
友人	200	58.7%
同じ職場や学校の人	111	32.6%
親戚(親・兄弟姉妹・配偶者・子ども以外)	13	3.8%
家族(親・兄弟姉妹・配偶者・子ども)	10	2.9%
その他	59	17.3%

(無回答=1、N値=341)

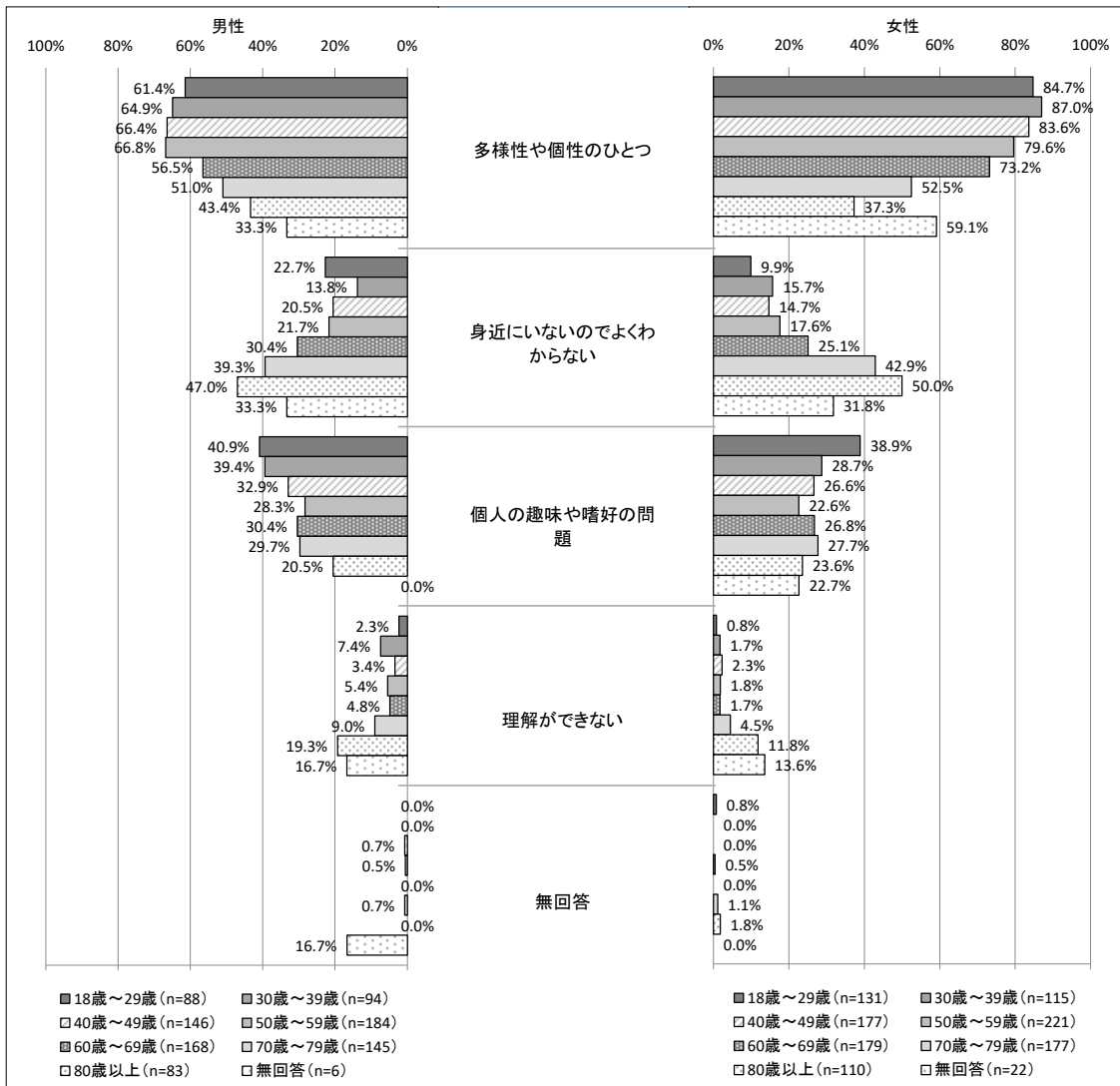
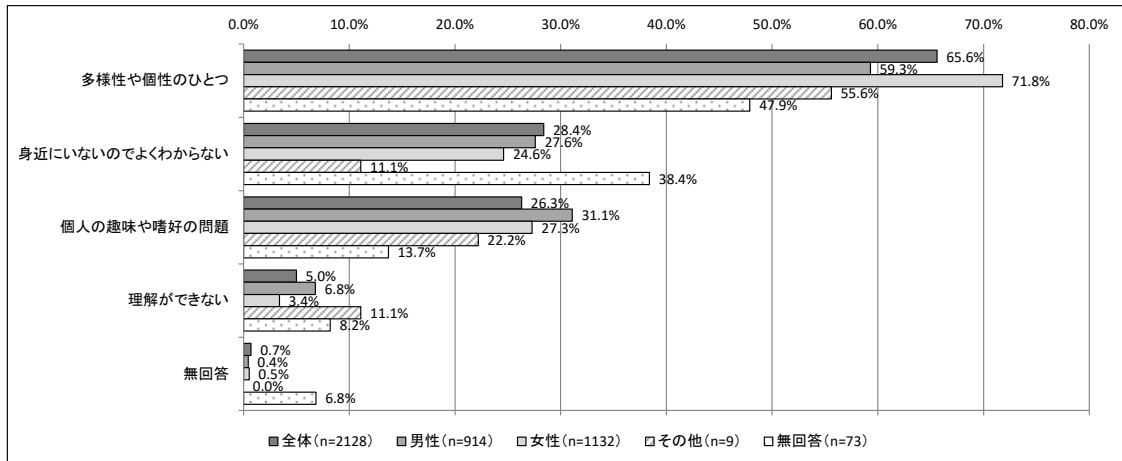


## 2. 性的少数者について

### (1) 性的少数者に持つイメージ【問6】（複数回答可）

選択肢の中で、男女の差が最も大きいものは「多様性や個性のひとつ」の割合で、女性の方が男性よりも高く、差は12.5ポイントであった。年代別にみても、70歳～79歳及び80歳以上を除いた全ての年代において女性の方が男性より高く、男女の差は10ポイント以上となった。男女の差が最も大きい年代は18歳～29歳（差23.3ポイント）であり、次いで30歳～39歳（差22.1ポイント）であった。

男女ともに、「多様性や個性のひとつ」「個人の趣味や嗜好の問題」「身近にいないのでよくわからない」「理解ができない」の順に高い割合となった。

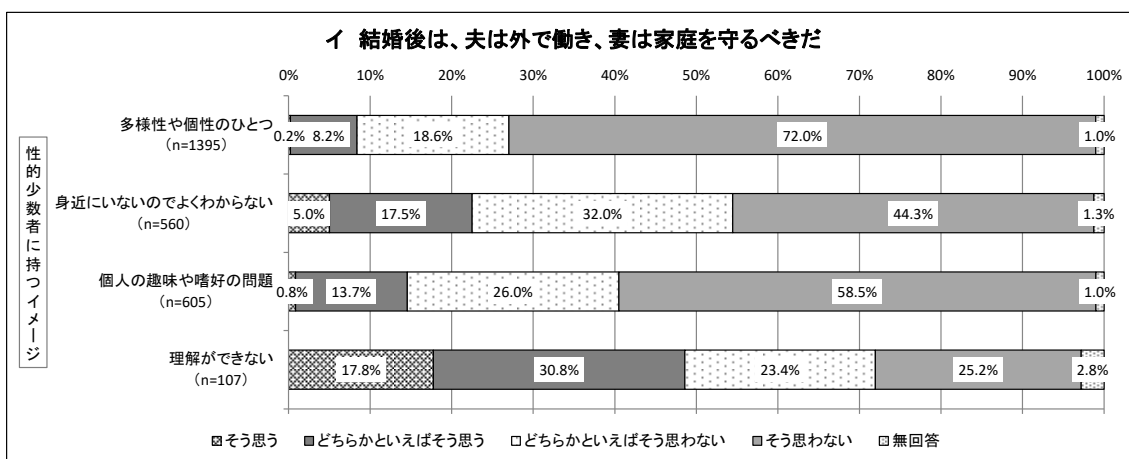
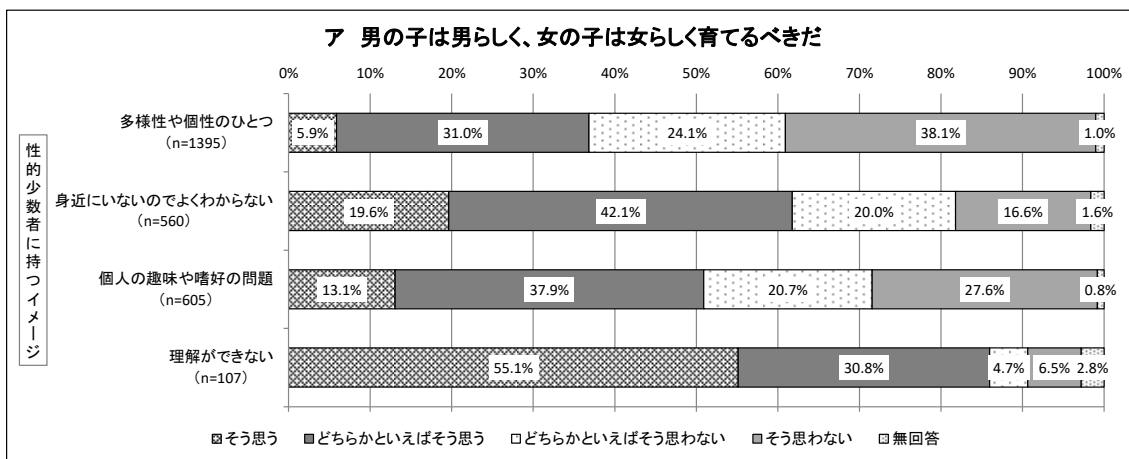


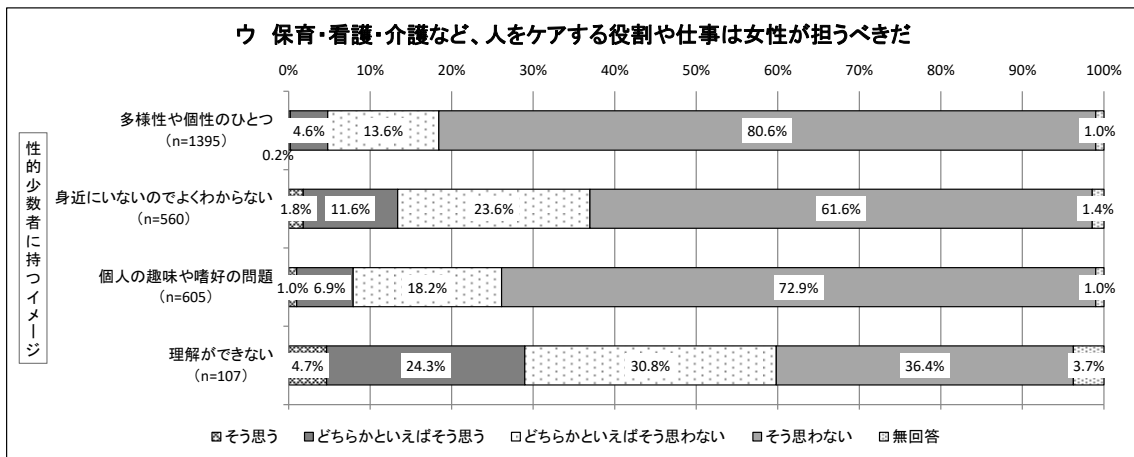
《クロス集計》

○性的少数者に持つイメージ 《性別役割分担意識別》

性的少数者に持つイメージと、性別役割分担意識の関係を分析するため、問6と問1のクロス集計を行った。性的少数者に持つイメージで「多様性や個性のひとつ」と回答したうち、「ア 男の子は男らしく、女の子は女らしく育てるべきだ」について「そう思わない+どちらかといえばそう思わない」と回答した割合は62.2%にのぼった。この割合は、「イ 結婚後は、夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ」については90.6%、「ウ 保育・看護・介護など、人をケアする役割や仕事は女性が担うべきだ」は94.2%だった。

また、性的少数者に持つイメージで「理解ができない」と回答したうちの80%以上が、アについて「そう思う+どちらかといえばそう思う」としている。一方、イについては48.6%と、「どちらかといえばそう思わない+そう思わない」とほぼ同じ割合となり、ウについては29.0%となった。





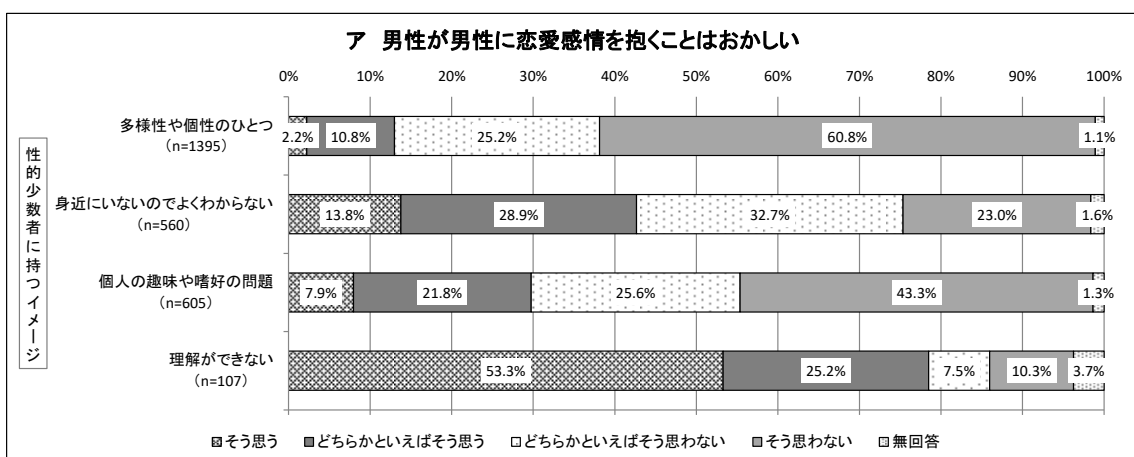
《クロス集計》

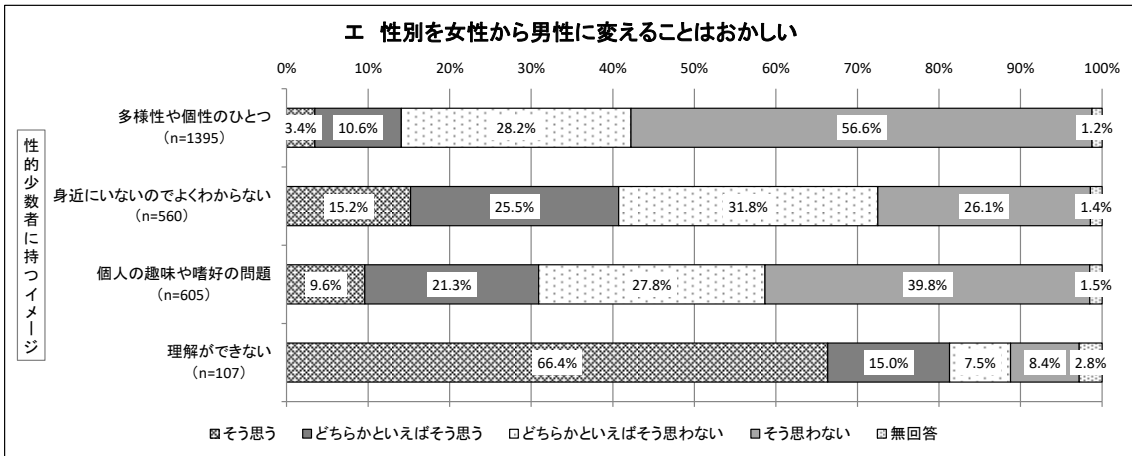
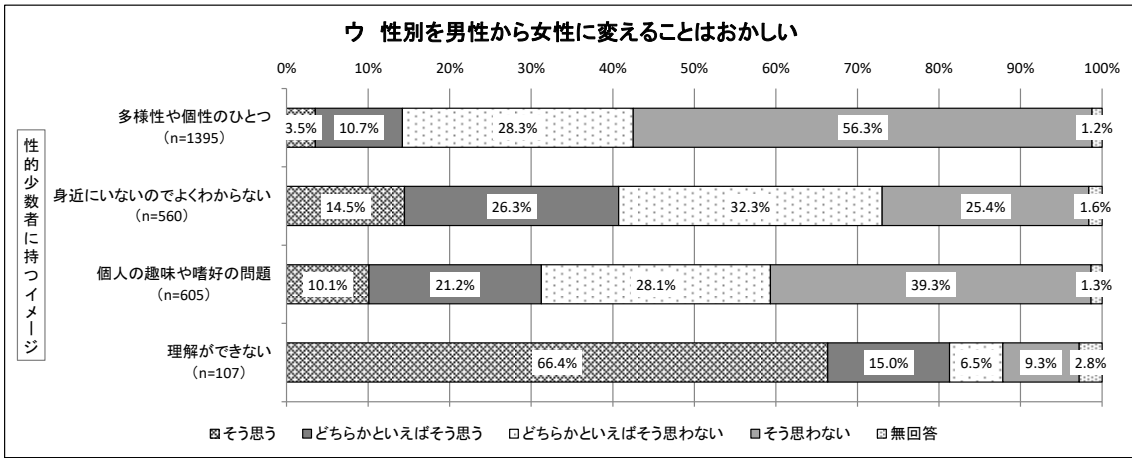
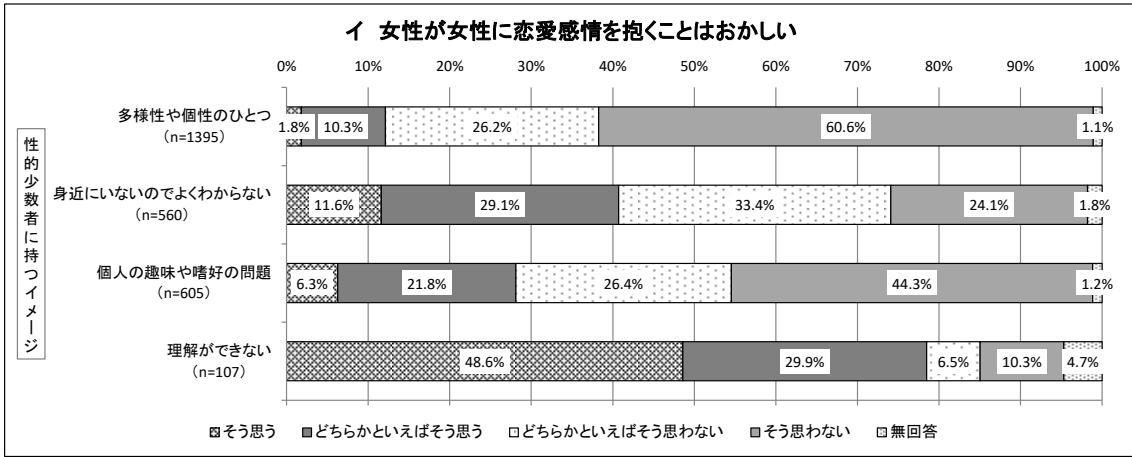
○性的少数者に持つイメージ 《同性愛者やトランスジェンダーに対する考え別》

性的少数者に持つイメージと、同性愛者やトランスジェンダーに対する考えの関係を分析するため、問6と問2のクロス集計を行った。

性的少数者に持つイメージで「多様性や個性のひとつ」と回答した人のうち、「ア 男性が男性に恋愛感情を抱くことはおかしい」については「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」と回答した人の割合は 86.0%だった。この割合は、「イ 女性が女性に恋愛感情を抱くことはおかしい」については 86.8%、「ウ 性別を男性から女性に変えることはおかしい」については 84.6%、「エ 性別を女性から男性に変えることはおかしい」については 84.8%だった。

また、性的少数者に持つイメージで「理解ができない」と回答した人のうち、78.5%がアについて「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答している。イについては同じく 78.5%、ウについては 81.4%、エについては 81.4%となった。

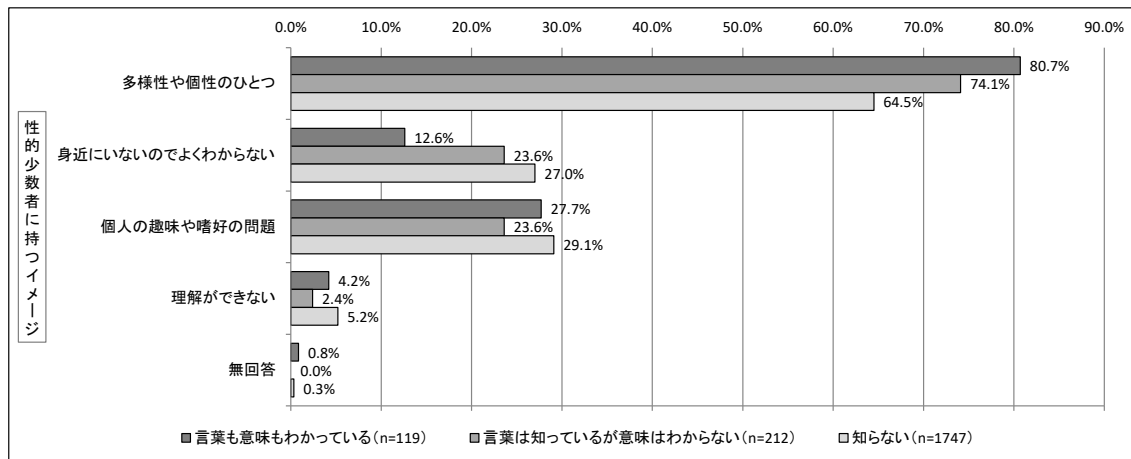




《クロス集計》

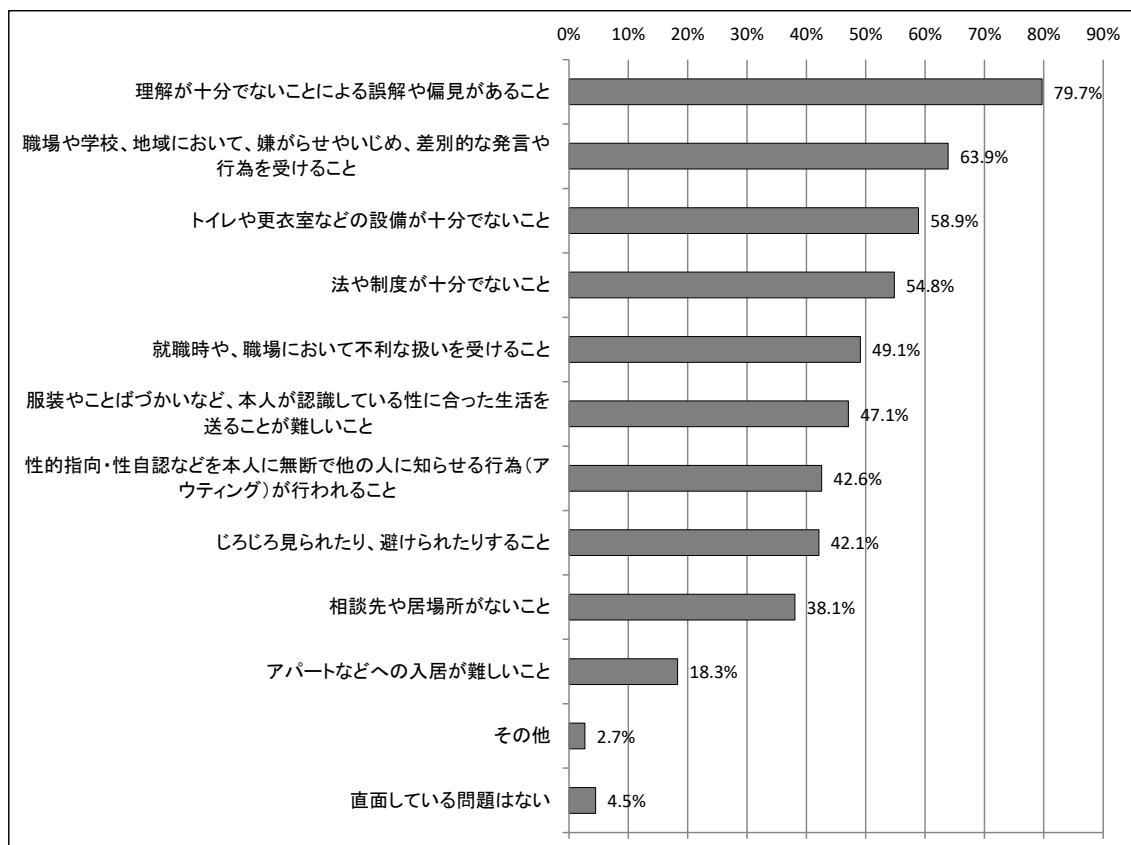
○性的少数者に持つイメージ 《「SOGI (ソジ・ソギ)」という言葉(意味)の認知度別》

性的少数者に持つイメージと、多様性を表す概念である「SOGI」の認知度の関係进行分析するため、問6と問12のクロス集計を行った。「多様性や個性のひとつ」と回答した人の割合について、SOGIの「言葉も意味もわかっている」人が「多様性や個性のひとつ」と回答した割合が最も高く、80.7%だった。一方、「知らない」割合は64.5%だった。また、「身近にいないのでよくわからない」「個人の趣味や嗜好の問題」「理解ができない」と回答した人の割合は、SOGIを「知らない」人がそれぞれ最も高くなった。



## (2) 日常生活で直面する課題【問7】(複数回答可)

性的少数者が日常生活において直面していると思われる問題はなにかと尋ねたところ、「理解が十分でないことによる誤解や偏見があること」が79.7%と最も多かった。次いで「職場や学校、地域において、嫌がらせやいじめ、差別的な発言や行為を受けること」が63.9%、「トイレや更衣室などの設備が十分でないこと」が58.9%と続いた。



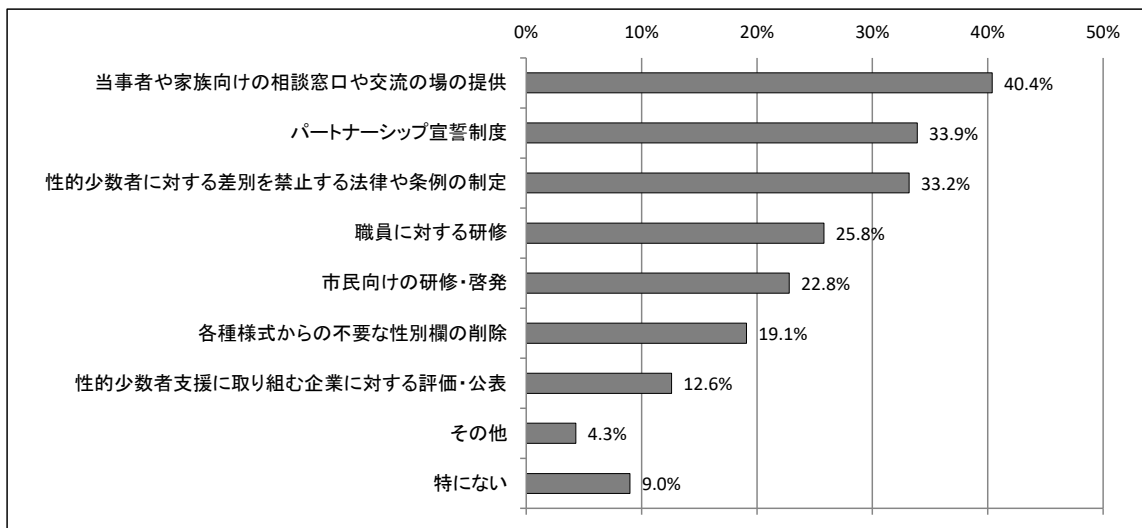
### ●「その他」の内容

- ・相続等の問題、親族関係、など

### 3. 社会の取組について

#### (1) 国や地方自治体の取組【問8】(複数回答可)

国や地方自治体の「性の多様性」に関する取組として必要なことを尋ねたところ、「当事者や家族向けの相談窓口や交流の場の提供」が40.4%と最も多かった。次いで「パートナーシップ宣誓制度」が33.9%、「性的少数者に対する差別を禁止する法律や条例の制定」が33.2%と続いた。

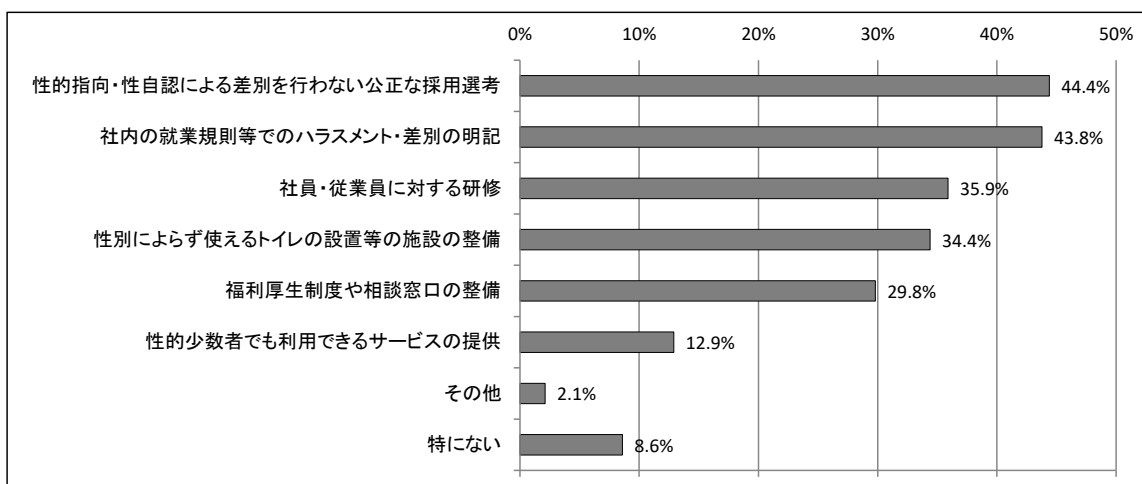


#### ●「その他」の内容

- ・子どもたちへの教育、同性婚を認める法整備、政治家の意識改革 など

#### (2) 企業の取組【問9】(複数回答可)

企業の「性の多様性」に関する取組として必要なことを尋ねたところ、「性的指向・性自認による差別を行わない公正な採用選考」が44.4%と最も多かった。次いで「社内の就業規則等でのハラスメント・差別の明記」が43.8%、「社員・従業員に対する研修」が35.9%と続いた。



#### ●「その他」の内容

- ・本人の能力の正当な評価、過剰な取組は必要ない、企業の成長を優先すべき など

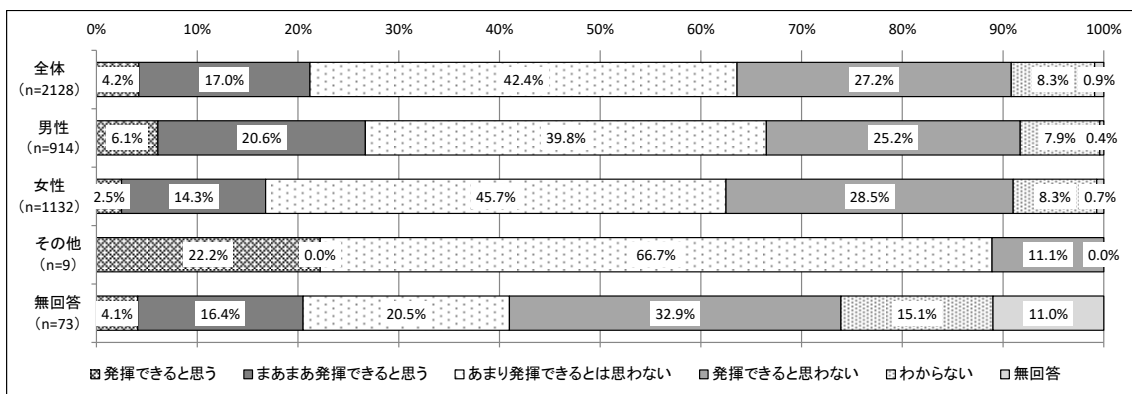
### (3) 性別に関わりなく個性や能力を発揮できる社会【問 10】

「発揮できると思う+まあまあ発揮できると思う」が21.2%に対し、「発揮できると思わない」「あまり発揮できると思わない」が69.6%と高い状況だった。

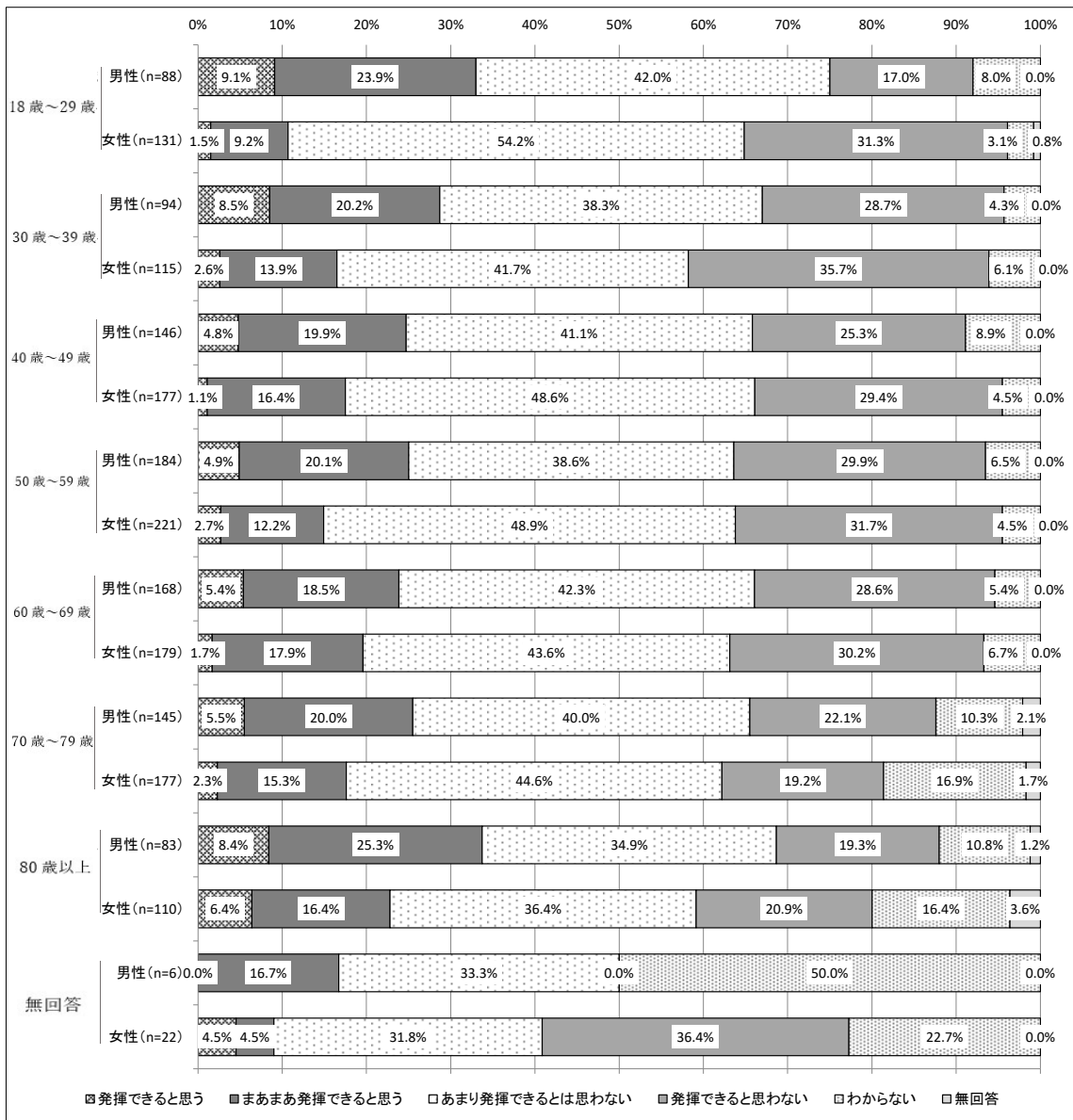
「発揮できると思う+まあまあ発揮できると思う」が占める割合は、全ての年代で男性の方が女性よりも高かった。年代別に見ると、男性のうち最もこの割合が低い年代は60歳～69歳（23.9%）であったが、この割合は女性のうち最も高い80歳以上の割合（22.8%）よりも高かった。

「発揮できると思う+まあまあ発揮できると思う」が占める割合について、男女の差が最も大きい年代は18歳～29歳（差22.3ポイント）であり、次いで30歳～39歳（差12.2ポイント）であった。男女の差が最も小さい年代は60歳～69歳（差4.3ポイント）だった。

全年代において男性よりも女性の方が「発揮できると思わない」「あまり発揮できると思わない」の割合が高かった。



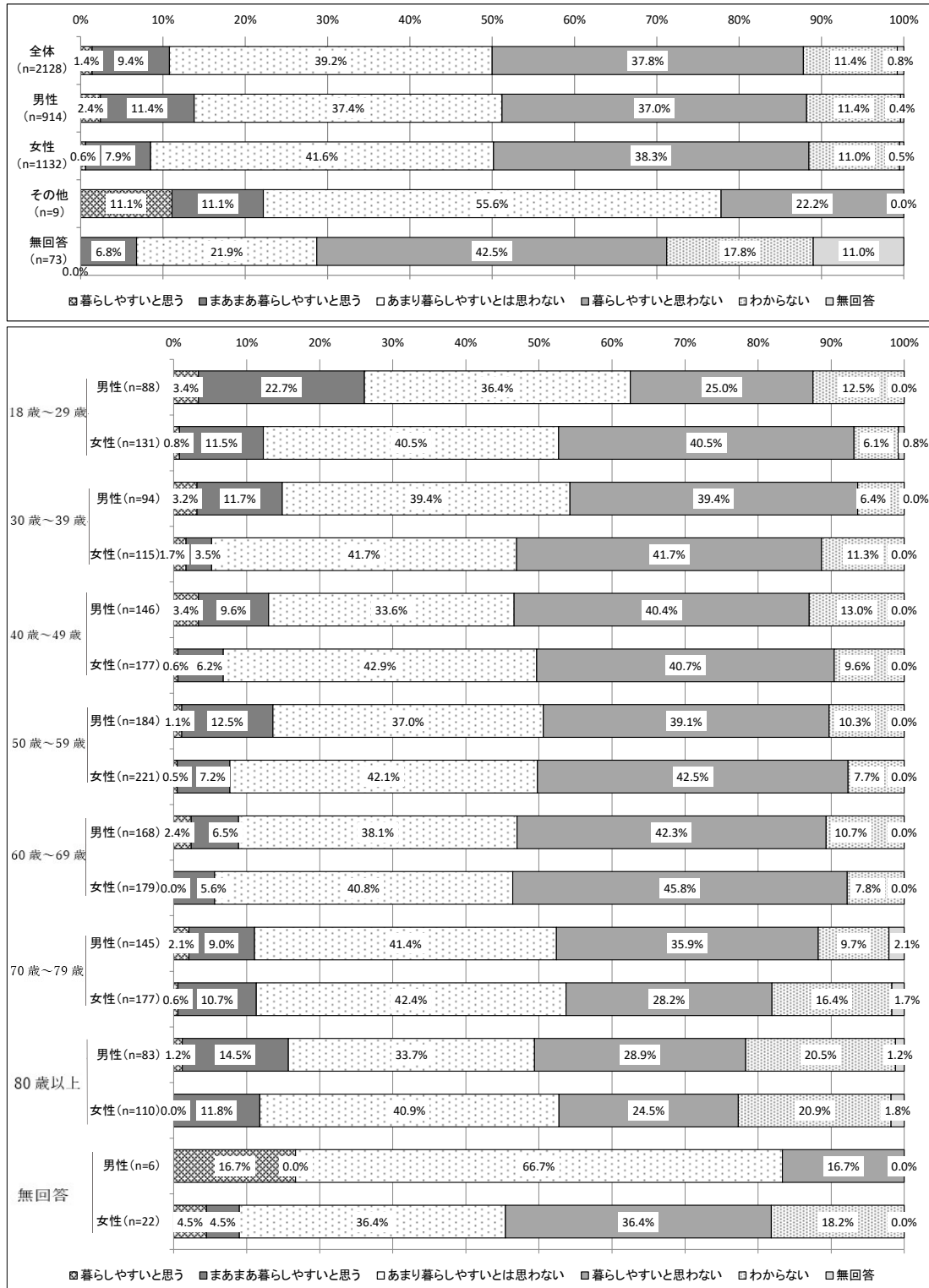




#### (4) 今の日本が性的少数者にとって暮らしやすい社会か【問 11】

「暮らしやすいと思う+まあまあ暮らしやすいと思う」が 10.8%に対し、「発揮できると思わない+あまり発揮できると思わない」が 77.0%と高い状況だった。

「暮らしやすいと思う+まあまあ暮らしやすいと思う」が占める割合を年代別にみると、70歳～79歳を除いて男性の方が女性よりも高かった。男女の差が最も大きい年代は18歳～29歳(差13.8ポイント)であり、次いで30歳～39歳(差9.7ポイント)であった。男女の差が10ポイント以上となったのは18歳～29歳のみであった。



#### 4. 言葉の認知について【問 12】

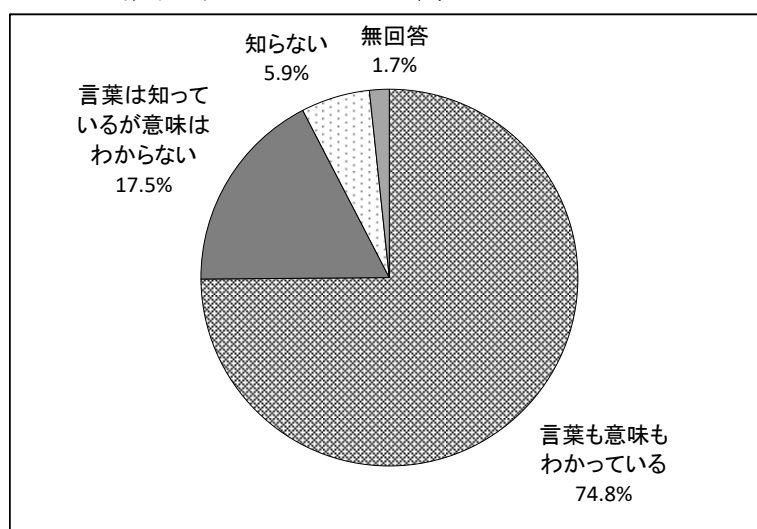
ア（性的少数者）とイ（LGBT）の認知度を比較すると、「言葉も意味もわかっている」についてはイの方が9.3ポイント低かったが、「言葉は知っているが意味はわからない」についてはイの方が2.0ポイント高かった。

ウ（レズビアン）とエ（ゲイ）の結果に大きな違いはみられなかった。ウ・エとオ（バイセクシュアル）の認知度を比較すると、「言葉も意味もわかっている」について、オはウ・エより約20ポイント低かった。

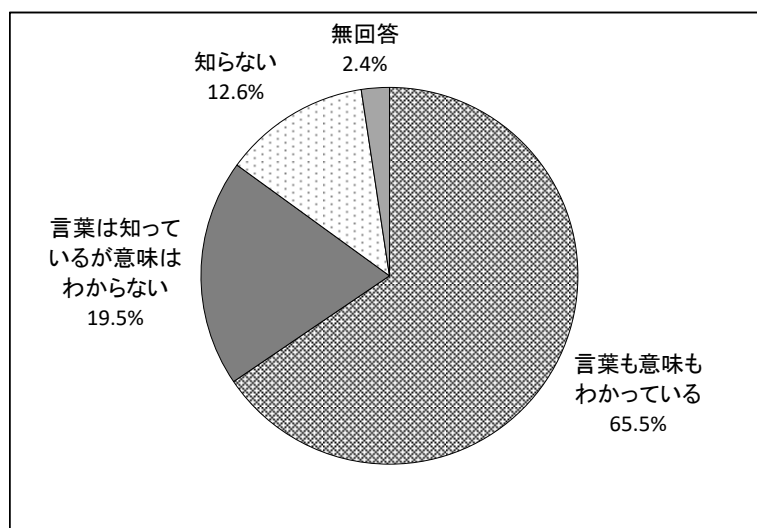
ウ（レズビアン）・エ（ゲイ）・オ（バイセクシュアル）・カ（トランスジェンダー）の4つの言葉のうち、カは「言葉も意味もわかっている」の割合が最も低く、「言葉は知っているが意味はわからない」の割合が最も高かった。

キ（SOGI）とク（SOGI ハラスメント）の結果に大きな違いはみられなかった。キ・クともに「言葉も意味もわかっている」が占める割合は、60歳～69歳の男性が最も高かった。

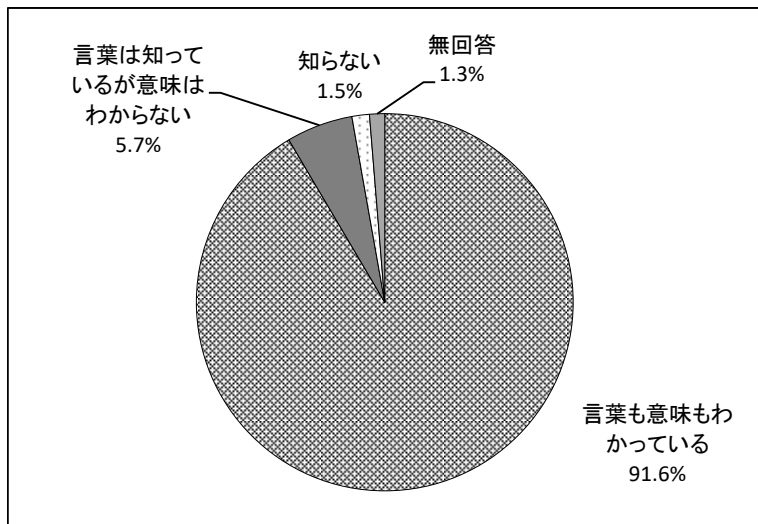
##### ア 性的少数者（性的マイノリティ、セクシュアルマイノリティ）



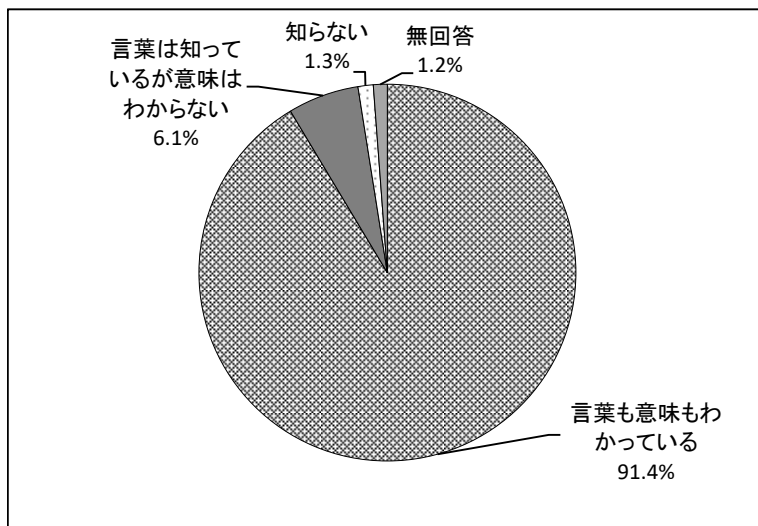
##### イ LGBT



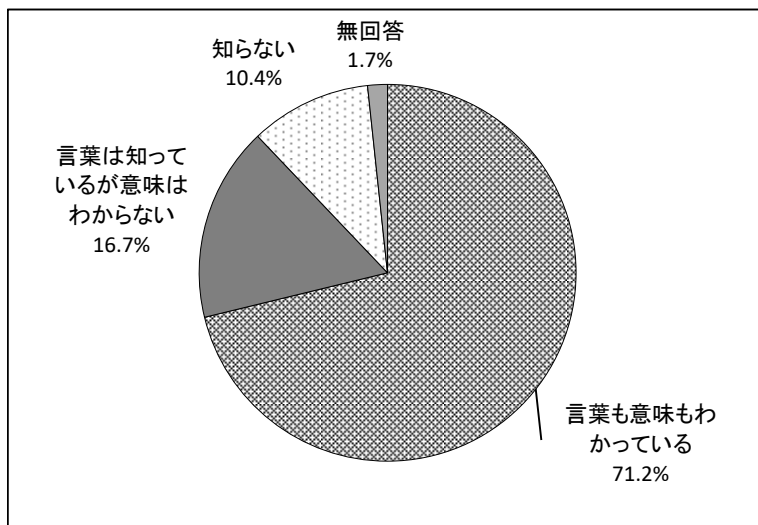
ウ レズビアン



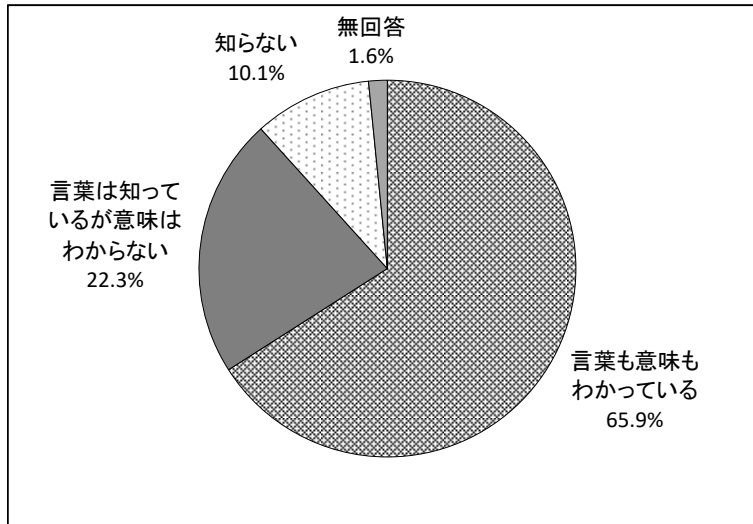
エ ゲイ



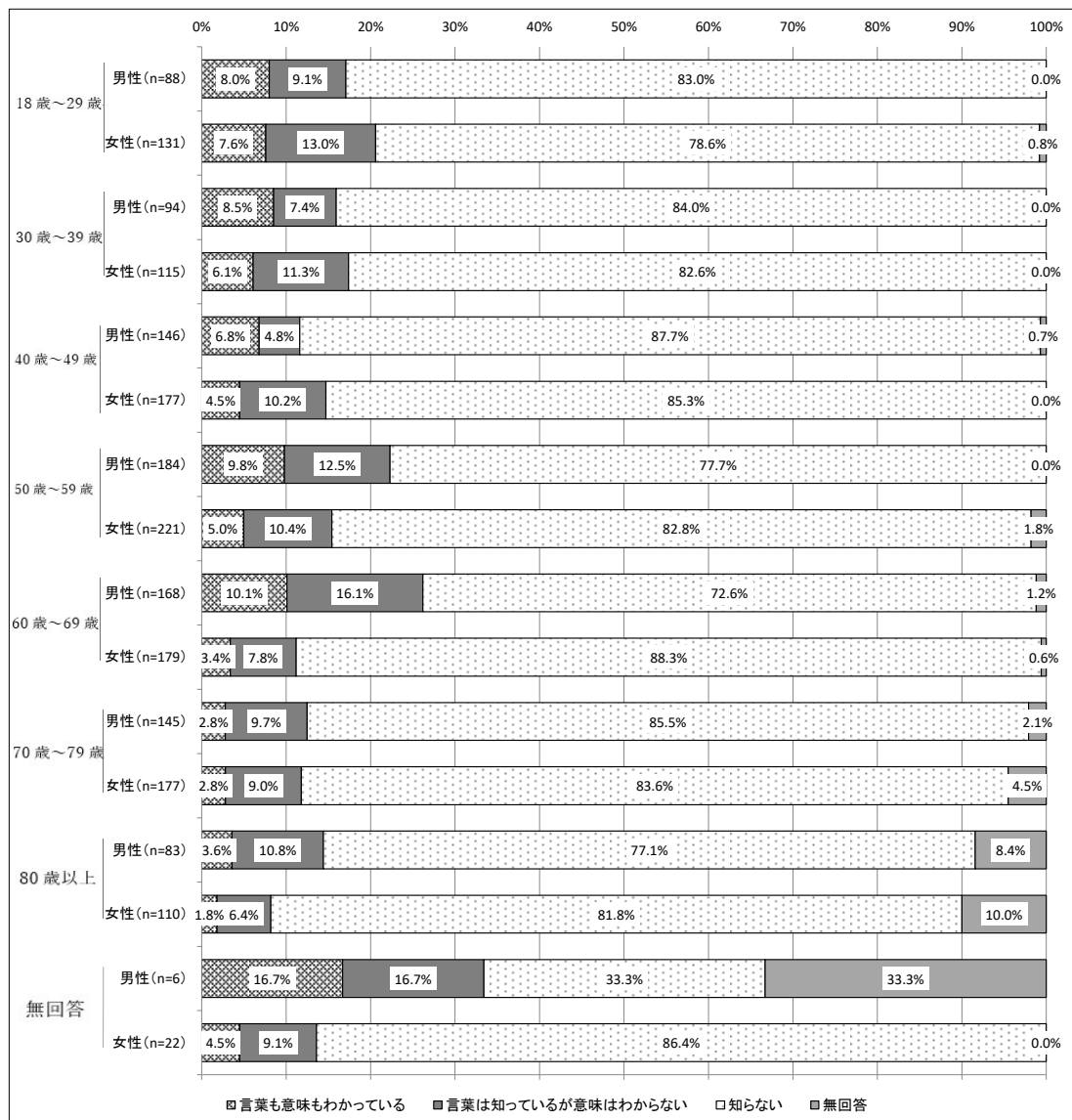
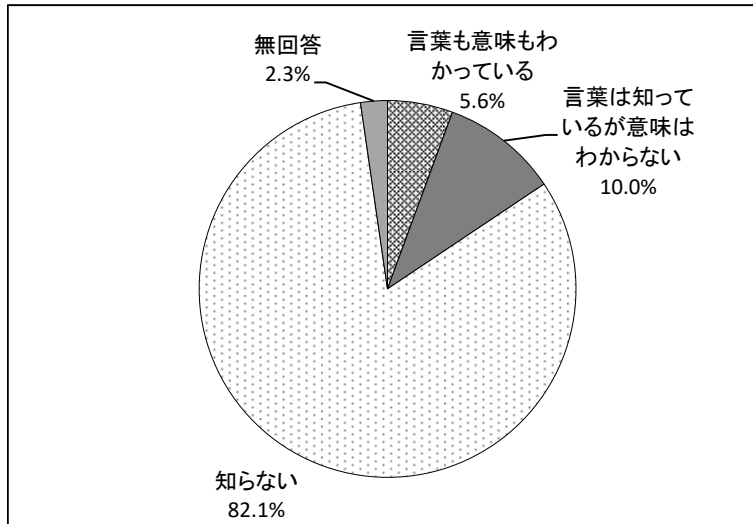
オ バイセクシュアル



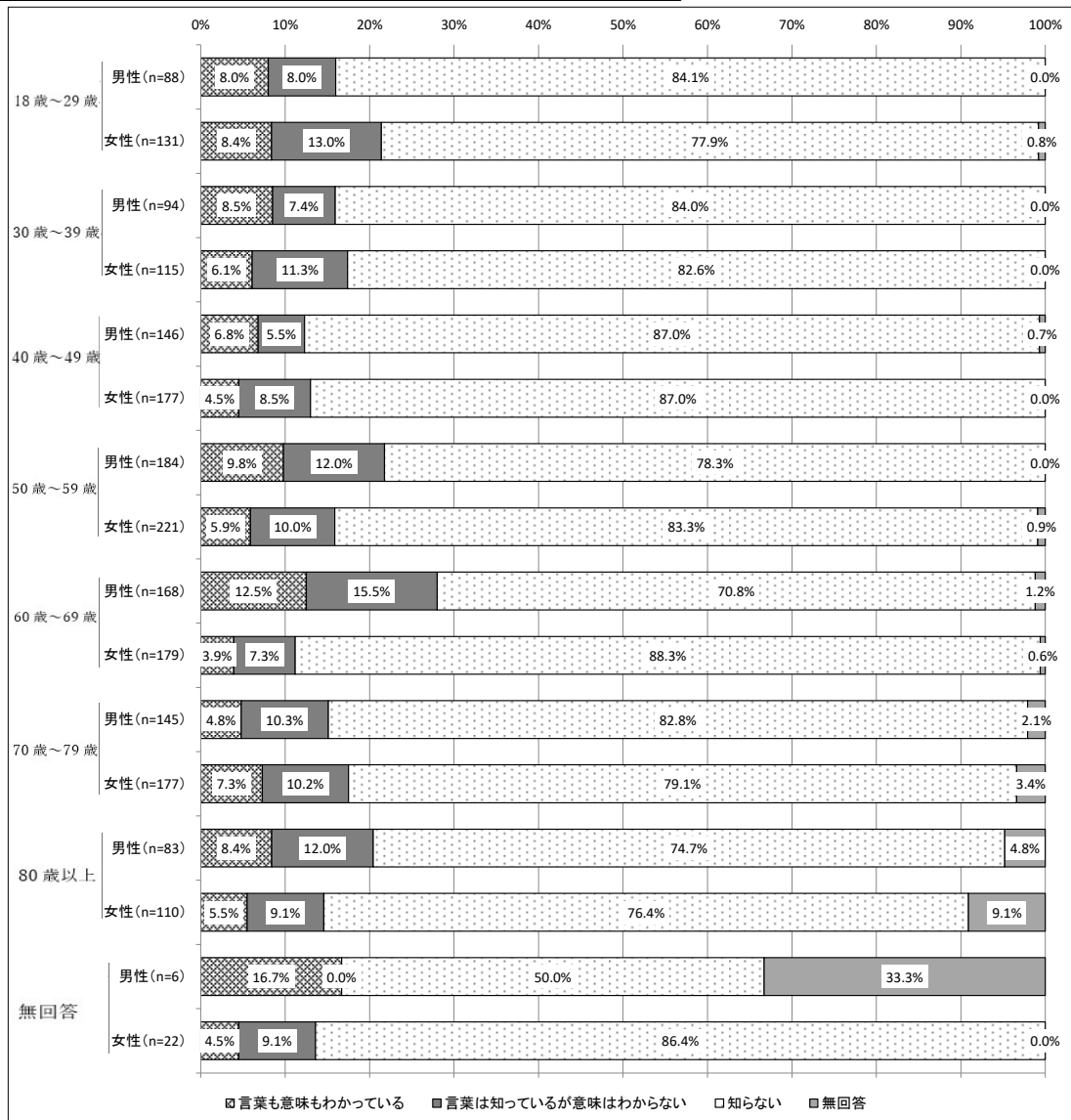
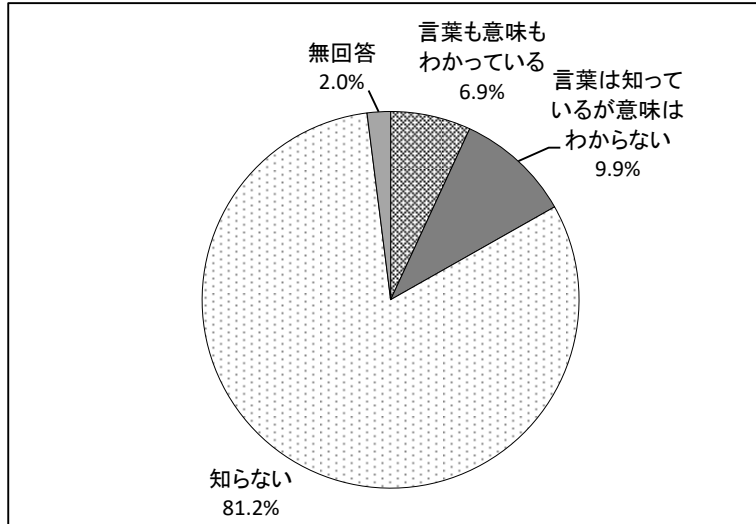
カ トランスジェンダー



# キ SOGI (ソジ・ソギ)



## ク SOGIハラスメント (ソジハラ・ソギハラ)



## 5. 自由意見【問 14】

今回の調査に関し、ご意見を伺ったところ、584 件の回答があった。

・性の多様性について	150
・パートナーシップ宣誓制度について	10
・社会について	77
・行政について	50
・施設に関する意見	36
・事業（本アンケート）について	131
・その他	130

具体的なご意見の一部を以下に記載

### <性の多様性について>

- ・「性の多様性」→個性の尊重は言葉だけは常に使われているが実際にはなかなか尊重されないのが現状とされます。まずは、子供への教育が第一歩と考えます。
- ・性の多様性について、新聞で関連する言葉を見つけると読むようにしています。当事者ではないですから、本当のところ、深いところまでは考えが及ばないのですが、同じ地球に住む人間として、何かしら理解できれば良いなあ、と思っています。少数でも、胸を張って生きることができる世の中であってほしいです。
- ・性の多様性への理解は小さい頃から教育に必要だと思う。障害者同様、十人十色、色々な人がその人らしく生きることができる社会作りのためには早期の性教育そして一緒に過ごすことが必要なのではと思う。
- ・多様性が理解される世の中は良いと思いますが、多様性の言葉を盾に主義を無理やり押し通したりルールを破ったりする人たちのことは好ましくは思いません。
- ・「性の多様性」について、行政や国が関わって行く事に、違和感があります。性的少数者の人達だけを、何故、擁護しなければならないのか、結婚をしているか未婚か、子供がいるか、いないか差別や偏見は、どこにでも存在しています。個人が個人として尊重されることに差別があってはならないという個人の尊厳についての理念が根付いていない日本において性的マイノリティの問題だけを取り上げての議論は大きな問題が欠けているように思います。

### <パートナーシップ宣誓制度について>

- ・パートナーシップ宣誓制度を導入する自治体が増えるといいと思います。

### <社会について>

- ・すべての人が自分らしく生きられる社会であってほしいと願います。少なくとも各個人がそうできるよう、法や制度、設備等が整備されていくことを期待しています。
- ・自分が育った時代とは大きく変化してきていると思います。性的少数者の存在さえ知らなかった子供の頃です。これからは、そういう方々が堂々と生きられる世の中になると思います。まさにそうなりつつあると思います。
- ・色々な人がいて当たり前の中になっただけいいと思う。性別もだが、個性的な人が笑われたり、いじめられたりするのはいかがかと思う。子どもにいじめ等があるのも、親の影響があると思うので、色々な人がいて当たり前。個性が活かせる世の中になって欲しいと願っています。



- ・性的少数者の方に対する偏見や差別が無い社会になればいいと思います。
- ・偏見や差別のない社会の実現を期待しています。
- ・同じような問題は、障害者に対しても、あると思う。日本人が昔からもっている偏見は、そんなに変わってはいないのではないか。

#### <行政について>

- ・横浜市が「性の多様性」についてどのような取り組みをしているのかあまり分からなかったので、そうしたことをまとめたサイトの作成、学校での講演活動など、若年層に向けた活動を行ってほしい。
- ・性的マイノリティの方が住みやすい環境を横浜市から広げていけたらステキだと思います。

#### <施設に関する意見>

- ・ジェンダー（レス）トイレは不要だと思います。多目的トイレを増やせば良い。
- ・自称女性として、女性用のトイレや更衣室を一緒に使用する事は、若い女性にとっては、不安があると思います。男性用、女性用多様などと3つあると良いと思います。

#### <事業（本アンケート）について>

- ・アンケートの集計結果を、市のHP等で公表してほしい。また、この調査が市政にどのように活かされるのかも知りたい。
- ・ソジ ソギ 調べてみる良いきっかけになりました。
- ・市民意識を知る良い調査だと思います。ただ集計・分析してその後に何をするかが肝心です。期待しています。

#### <その他>

- ・まずは法整備だと考えます。次に社会的な意識の浸透だと考えます。
- ・性的少数者の権利が守られることは大切ですが、既存の男性女性の権利もまた大切なものだとことを忘れないでほしいです。

## 資料1－アンケート調査票

# 『「性の多様性」に関する市民意識調査』 調査票

## ご回答にあたって

■この調査は、個人を対象としていますので、あて名の方ご自身がお答えください。ご本人によるご回答が困難な場合は、身近な方がご本人のお考えを聞きながら、ご回答をお願いします。

■インターネットまたは郵送により回答を受け付けています。

集計をスムーズに行うため、可能な場合はインターネットによるご回答にご協力をお願いします。

### ★インターネットによる回答

以下のURLからパソコン・スマートフォンにより回答することができます。

(その場合、以下の整理番号(5桁)の入力が必要です。)

ご回答は、当てはまる項目の番号を選択してください。


タイムアウト等によりエラーが発生してしまう場合がございます。

回答ページにアクセスする前に、本調査票をご一読いただき、

質問項目及び回答内容をご確認いただくことをおすすめします。

整理番号

※この整理番号は、インターネットと郵送で同一人による二重回答を防ぐために調査票につけた番号です。どの方にもどの整理番号の調査票を送ったかは一切記録していませんので、この番号から回答者個人を特定することはできません。

<p>インターネット 回答ページ</p>	<p><a href="https://shinsei.city.yokohama.lg.jp/cu/141003/ea/residents/procedures/apply/469f75e2-27d4-46b2-acfe-965b7190501c/start">https://shinsei.city.yokohama.lg.jp/cu/141003/ea/residents/procedures/apply/469f75e2-27d4-46b2-acfe-965b7190501c/start</a></p>	
--------------------------	--	---

### ★郵送による回答

調査票にご記入いただいた後、同封の返信用封筒にてご返送ください。(切手は不要です。)

ご回答は、当てはまる項目の番号に○印をつけてください。

なお、回答の数は設問によって異なりますので、ご注意ください。

■質問によっては、「その他」の選択肢があります。その場合はお手数ですが、「その他」の( )内にてできるだけ具体的に回答をお願いします。

回答期限：令和5年7月1日(土)

郵送による回答の場合は期限までにご投函ください。

問1 次のア～ウについて、あなたのお考えやお気持ちにもっとも近いものを1～4からそれぞれ1つ選んで○をつけてください。

	そう思う おも	どちらかといえば そう思う おも	どちらかといえば そう思わない おも	そう思わない おも
ア 男の子は男らしく、女の子は女らしく 育てるべきだ	1	2	3	4
イ 結婚後は、夫は外で働き、妻は家庭を 守るべきだ	1	2	3	4
ウ 保育・看護・介護など、人をケアする 役割や仕事は女性が担うべきだ	1	2	3	4

問2 次のア～エについて、あなたのお考えやお気持ちにもっとも近いものを1～4からそれぞれ1つ選んで○をつけてください。

	そう思う おも	どちらかといえば そう思う おも	どちらかといえば そう思わない おも	そう思わない おも
ア 男性が男性に恋愛感情を抱くことはおかしい	1	2	3	4
イ 女性が女性に恋愛感情を抱くことはおかしい	1	2	3	4
ウ 性別を男性から女性に変えることはおかしい	1	2	3	4
エ 性別を女性から男性に変えることはおかしい	1	2	3	4

問3～問5では、あなたのまわりの方々とあなたの経験についてお聞きします。

問3 あなたは、同性愛者であることや、性別を変えた、または変えようと考えていることなど性的少数者であることを打ち明けられた（カミングアウトを受けた）経験はありますか。（○は1つ）

- 1 ある
- 2 ない

問4 もし、あなたの家族（親・子・配偶者など）が性的少数者であることをあなたに打ち明けた（カミングアウトした）場合、あなたはその人の理解者になることができますか。（○は1つ）

- 1 できると思う
- 2 できないと思う
- 3 わからない

問5-1 あなたのまわりに、同性愛者や性別を変えた、または変えようと考えている人など性的少数者の人はいますか。（○は1つ）

- 1 いる →問5-2に進んでください。
- 2 いない →問6に進んでください。

問5-2 【問5-1で「いる」を選択された方にお聞きします。】

あなたとその方の関係について教えてください。（○はいくつでも）

- 1 家族（親・兄弟姉妹・配偶者・子ども）
- 2 親戚（親・兄弟姉妹・配偶者・子ども以外）
- 3 友人
- 4 同じ職場や学校の人
- 5 その他（ ）

とい  
問 6 性的少数者の人々について、あなたはどのようなイメージを持っていますか。

(○はいくつでも)

- |   |                                 |
|---|---------------------------------|
| 1 | たようせい こせい<br>多様性や個性のひとつ         |
| 2 | みちか<br>身近にいないのでよくわからない          |
| 3 | こじん しゅみ しこう もんだい<br>個人の趣味や嗜好の問題 |
| 4 | りかい<br>理解ができない                  |

とい  
問 7 あなたは、性的少数者が日常生活において直面していると思われる問題はどのようなことだと思えますか。(○はいくつでも)

- |    |  |
|----|--|
| 1  | りかい じゅうぶん<br>理解が十分でないことによる誤解や偏見があること   |
| 2  | しょくば がっこう ちいき において、いや がらせやいじめ、さべつてき はつげん こうい<br>職場や学校、地域において、嫌がらせやいじめ、差別的な発言や行為を<br>う<br>受けること |
| 3  | しゅうしょくじ しょくば において ふり あつか う<br>就職時や、職場において不利な扱いを受けること   |
| 4  | せいてきしこう せいじにん ほんにん むだん ほか ひと し こうい<br>性的指向・性自認などを本人に無断で他の人に知らせる行為<br>おこな<br>(アウトティング) が行われること  |
| 5  | じろじろ み られたり、さ けられたりすること  |
| 6  | ふくそう ことばづかいなど、ほんにん にんしき せい あ せいかつ おく<br>服装やことばづかいなど、本人が認識している性に合った生活を送る<br>むづか<br>ことが難しいこと     |
| 7  | そうだんさき いばしょ<br>相談先や居場所がないこと  |
| 8  | こういしつ せつび じゅうぶん<br>トイレや更衣室などの設備が十分でないこと  |
| 9  | ほう せいど じゅうぶん<br>法や制度が十分でないこと   |
| 10 | にゆうきよ むづか<br>アパートなどへの入居が難しいこと  |
| 11 | た<br>その他 ( )   |
| 12 | ちよくめん もんだい<br>直面している問題はない  |

問8 あなたは、国や地方自治体の「性の多様性」に関する取組としてどのようなことが必要だと思えますか。(○は3つまで)

- |   |                          |
|---|--------------------------|
| 1 | 職員に対する研修                 |
| 2 | 市民向けの研修・啓発               |
| 3 | 当事者や家族向けの相談窓口や交流の場の提供    |
| 4 | パートナーシップ宣誓制度※            |
| 5 | 各種様式からの不要な性別欄の削除         |
| 6 | 性的少数者支援に取り組む企業に対する評価・公表  |
| 7 | 性的少数者に対する差別を禁止する法律や条例の制定 |
| 8 | その他 ( )                  |
| 9 | 特になし                     |

※パートナーシップ宣誓制度…自治体が同性カップル等を「結婚に相当する関係」であることを認めたり、宣誓を受け付けたりする制度。宣誓書を提出すると、「宣誓書受領証」などが発行されます。自治体によって名称や対象、内容が異なりますが、2023年1月現在、250以上の自治体がこの制度を導入しています。

問9 企業の「性の多様性」に関する取組としてどのようなことが必要だと思えますか。(○は3つまで)

- |   |                           |
|---|---------------------------|
| 1 | 社員・従業員に対する研修              |
| 2 | 福利厚生制度や相談窓口の整備            |
| 3 | 性別によらず使えるトイレの設置等の施設の整備    |
| 4 | 性的指向・性自認による差別を行わない公正な採用選考 |
| 5 | 社内の就業規則等でのハラスメント・差別の明記    |
| 6 | 性的少数者でも利用できるサービスの提供       |
| 7 | その他 ( )                   |
| 8 | 特になし                      |

とい  
問10 あなたは、今の日本が性別に関わりなく個性や能力を發揮できる社会だと思  
いますか。(○は1つ)

- |   |                       |
|---|-----------------------|
| 1 | はつき<br>發揮できるとおも       |
| 2 | まあまあはつき<br>發揮できるとおも   |
| 3 | あまりはつき<br>發揮できるとは思わない |
| 4 | はつき<br>發揮できると思わない     |
| 5 | わからない                 |

とい  
問11 あなたは、今の日本が性的少数者の人々にとって、暮らしやすい社会だと思いま  
すか。(○は1つ)

- |   |                      |
|---|----------------------|
| 1 | く<br>暮らしやすいとおも       |
| 2 | まあまあく<br>暮らしやすいとおも   |
| 3 | あまりく<br>暮らしやすいとは思わない |
| 4 | く<br>暮らしやすいと思わない     |
| 5 | わからない                |



問12 次のア～カの言葉と意味について、知っているか。次の1～3からそれぞれ1つ選んで○をつけてください。

	わかっている	言葉も意味も 意味はわからない	言葉は知っているが 知らない
ア 性的少数者 (性的マイノリティ、セクシュアルマイノリティ)	1	2	3
イ LGBT	1	2	3
ウ レズビアン	1	2	3
エ ゲイ	1	2	3
オ バイセクシュアル	1	2	3
カ トランスジェンダー	1	2	3
キ SOGI (ソジ・ソギ)	1	2	3
ク SOGIハラスメント (ソジハラ・ソギハラ)	1	2	3

問13 あなた自身のことについてお聞きします。

Q 1 あなたの性別（自認する性別）を教えてください。  
（回答は任意です。答えたくない場合は答えなくて結構です。）

- |   |     |
|---|-----|
| 1 | 男性  |
| 2 | 女性  |
| 3 | その他 |

Q 2 あなたの年齢を教えてください。（令和5年6月1日現在の年齢）  
（回答は任意です。答えたくない場合は答えなくて結構です。）

- |   |         |
|---|---------|
| 1 | 18歳～29歳 |
| 2 | 30歳～39歳 |
| 3 | 40歳～49歳 |
| 4 | 50歳～59歳 |
| 5 | 60歳～69歳 |
| 6 | 70歳～79歳 |
| 7 | 80歳以上   |

問14 今回の調査に関し、ご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

質問は以上で終わりです。ご協力をいただき、誠にありがとうございました。

同封の返信用封筒に調査票を入れて、令和5年7月1日（土）までに、  
ご投函ください。（切手は不要です）

## 資料2－集計結果

## 〈単純集計結果〉

問1 次のア～ウについて、あなたのお考えやお気持ちにもっとも近いものを1～4からそれぞれ1つ選んで○をつけてください。

### ア 男の子は男らしく、女の子は女らしく育てるべきだ

	回答数	比率
1 そう思う	264	12.4%
2 どちらかといえばそう思う	723	34.0%
3 どちらかといえばそう思わない	461	21.7%
4 そう思わない	647	30.4%
無回答	33	1.6%
合計	2128	100.0%

### イ 結婚後は、夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ

	回答数	比率
1 そう思う	48	2.3%
2 どちらかといえばそう思う	254	11.9%
3 どちらかといえばそう思わない	492	23.1%
4 そう思わない	1305	61.3%
無回答	29	1.4%
合計	2128	100.0%

### ウ 保育・看護・介護など、人をケアする役割や仕事は女性が担うべきだ

	回答数	比率
1 そう思う	21	1.0%
2 どちらかといえばそう思う	151	7.1%
3 どちらかといえばそう思わない	373	17.5%
4 そう思わない	1551	72.9%
無回答	32	1.5%
合計	2128	100.0%

問2 次のア～エについて、あなたのお考えやお気持ちにもっとも近いものを1～4からそれぞれ1つ選んで○をつけてください。

### ア 男性が男性に恋愛感情を抱くことはおかしい

	回答数	比率
1 そう思う	167	7.8%
2 どちらかといえばそう思う	370	17.4%
3 どちらかといえばそう思わない	550	25.8%
4 そう思わない	1007	47.3%
無回答	34	1.6%
合計	2128	100.0%

### イ 女性が女性に恋愛感情を抱くことはおかしい

	回答数	比率
1 そう思う	142	6.7%
2 どちらかといえばそう思う	365	17.2%
3 どちらかといえばそう思わない	567	26.6%
4 そう思わない	1018	47.8%
無回答	36	1.7%
合計	2128	100.0%

### ウ 性別を男性から女性に変えることはおかしい

	回答数	比率
1 そう思う	209	9.8%
2 どちらかといえばそう思う	354	16.6%
3 どちらかといえばそう思わない	582	27.3%
4 そう思わない	949	44.6%
無回答	34	1.6%
合計	2128	100.0%

### エ 性別を女性から男性に変えることはおかしい

	回答数	比率
1 そう思う	210	9.9%
2 どちらかといえばそう思う	352	16.5%
3 どちらかといえばそう思わない	576	27.1%
4 そう思わない	955	44.9%
無回答	35	1.6%
合計	2128	100.0%

問3 あなたは、同性愛者であることや、性別を変えた、または変えようと考えていることなど性的少数者であることを打ち明けられた(カミングアウトを受けた)経験はありますか。(〇は1つ)

	回答数	比率
1 ある	327	15.4%
2 ない	1773	83.3%
無回答	28	1.3%
合計	2128	100.0%

問4 もし、あなたの家族(親・子・配偶者など)が性的少数者であることをあなたに打ち明けた(カミングアウトした)場合、あなたはその人の理解者になることができますか。(〇は1つ)

	回答数	比率
1 できると思う	1091	51.3%
2 できないと思う	165	7.8%
3 わからない	845	39.7%
無回答	27	1.3%
合計	2128	100.0%

問5-1 あなたのまわりに、同性愛者や性別を変えた、または変えようと考えている人など性的少数者の人はいますか。(〇は1つ)

	回答数	比率
1 いる	341	16.0%
2 いない	1754	82.4%
無回答	33	1.6%
合計	2128	100.0%

問5-2【問5-1で「いる」を選択された方にお聞きします。】あなたとその方の関係について教えてください。(〇はいくつでも)

	回答数	比率
3 友人	200	58.7%
4 同じ職場や学校の人	111	32.6%
2 親戚(親・兄弟姉妹・配偶者・子ども以外)	13	3.8%
1 家族(親・兄弟姉妹・配偶者・子ども)	10	2.9%
5 その他	59	17.3%

(無回答=1、N値=341)

問6 性的少数者の人々について、あなたはどのようなイメージを持っていますか。(〇はいくつでも)

	回答数	比率
1 多様性や個性のひとつ	1395	65.6%
3 個人の趣味や嗜好の問題	605	28.4%
2 身近にいないのでよくわからない	560	26.3%
4 理解ができない	107	5.0%

(無回答=15、N値=2128)

問7 あなたは、性的少数者が日常生活において直面していると思われる問題はどのようなことだと思いますか。(〇はいくつでも)

	回答数	比率
1 理解が十分でないことによる誤解や偏見があること	1695	79.7%
2 職場や学校、地域において、嫌がらせやいじめ、差別的な発言や行為を受けること	1359	63.9%
8 トイレや更衣室などの設備が十分でないこと	1254	58.9%
9 法や制度が十分でないこと	1167	54.8%
3 就職時や、職場において不利な扱いを受けること	1045	49.1%
6 服装やことばづかいなど、本人が認識している性に合った生活を送ることが難しいこと	1002	47.1%
4 性的指向・性自認などを本人に無断で他の人に知らせる行為(アウトティング)が行われること	907	42.6%
5 じろじろ見られたり、避けられたりすること	895	42.1%
7 相談先や居場所がないこと	811	38.1%
10 アパートなどへの入居が難しいこと	389	18.3%
11 その他	57	2.7%
12 直面している問題はない	95	4.5%

(無回答=23、N値=2128)

問8 あなたは、国や地方自治体の「性の多様性」に関する取組としてどのようなことが必要だと思いますか。(〇は3つまで)

	回答数	比率
3 当事者や家族向けの相談窓口や交流の場の提供	860	40.4%
4 パートナーシップ宣誓制度	722	33.9%
7 性的少数者に対する差別を禁止する法律や条例の制定	706	33.2%
1 職員に対する研修	549	25.8%
2 市民向けの研修・啓発	486	22.8%
5 各種様式からの不要な性別欄の削除	406	19.1%
6 性的少数者支援に取り組む企業に対する評価・公表	268	12.6%
8 その他	92	4.3%
9 特にない	191	9.0%

(無回答=209、N値=2128)

問9 企業の「性の多様性」に関する取組としてどのようなことが必要だと思いますか。(〇は3つまで)

	回答数	比率
4 性的指向・性自認による差別を行わない公正な採用選考	944	44.4%
5 社内の就業規則等でのハラスメント・差別の明記	931	43.8%
1 社員・従業員に対する研修	764	35.9%
3 性別によらず使えるトイレの設置等の施設の整備	733	34.4%
2 福利厚生制度や相談窓口の整備	635	29.8%
6 性的少数者でも利用できるサービスの提供	275	12.9%
7 その他	45	2.1%
8 特にない	182	8.6%

(無回答=218、N値=2128)

問10 あなたは、今の日本が性別に関わりなく個性や能力を発揮できる社会だと思いますか。(〇は1つ)

	回答数	比率
1 発揮できると思う	89	4.2%
2 まあまあ発揮できると思う	362	17.0%
3 あまり発揮できるとは思わない	902	42.4%
4 発揮できないと思わない	578	27.2%
5 わからない	177	8.3%
無回答	20	0.9%
合計	2128	100.0%

問11 あなたは、今の日本が性的少数者の人々にとって、暮らしやすい社会だと思いますか。(〇は1つ)

	回答数	比率
1 暮らしやすいと思う	30	1.4%
2 まあまあ暮らしやすいと思う	199	9.4%
3 あまり暮らしやすいとは思わない	834	39.2%
4 暮らしやすいと思わない	805	37.8%
5 わからない	242	11.4%
無回答	18	0.8%
合計	2128	100.0%

問12 次のア～カの言葉と意味について、知っていますか。次の1～3からそれぞれ1つ選んで○をつけてください。

ア 性的少数者(性的マイノリティ、セクシュアルマイノリティ)

	回答数	比率
1 言葉も意味もわかっている	1592	74.8%
2 言葉は知っているが意味はわからない	373	17.5%
3 知らない	126	5.9%
無回答	37	1.7%
合計	2128	100.0%

イ LGBT

	回答数	比率
1 言葉も意味もわかっている	1393	65.5%
2 言葉は知っているが意味はわからない	416	19.5%
3 知らない	268	12.6%
無回答	51	2.4%
合計	2128	100.0%

ウ レズビアン

	回答数	比率
1 言葉も意味もわかっている	1949	91.6%
2 言葉は知っているが意味はわからない	121	5.7%
3 知らない	31	1.5%
無回答	27	1.3%
合計	2128	100.0%

エ ゲイ

	回答数	比率
1 言葉も意味もわかっている	1944	91.4%
2 言葉は知っているが意味はわからない	130	6.1%
3 知らない	28	1.3%
無回答	26	1.2%
合計	2128	100.0%

オ バイセクシュアル

	回答数	比率
1 言葉も意味もわかっている	1515	71.2%
2 言葉は知っているが意味はわからない	355	16.7%
3 知らない	221	10.4%
無回答	37	1.7%
合計	2128	100.0%

カ トランスジェンダー

	回答数	比率
1 言葉も意味もわかっている	1403	65.9%
2 言葉は知っているが意味はわからない	475	22.3%
3 知らない	215	10.1%
無回答	35	1.6%
合計	2128	100.0%

キ SOGI(ソジ・ソギ)

	回答数	比率
1 言葉も意味もわかっている	119	5.6%
2 言葉は知っているが意味はわからない	212	10.0%
3 知らない	1747	82.1%
無回答	50	2.3%
合計	2128	100.0%

ク SOGIハラスメント(ソジハラ・ソギハラ)

	回答数	比率
1 言葉も意味もわかっている	147	6.9%
2 言葉は知っているが意味はわからない	211	9.9%
3 知らない	1728	81.2%
無回答	42	2.0%
合計	2128	100.0%

問13 あなた自身のことについてお聞きします。

Q1 あなたの性別(自認する性別)を教えてください。

	回答数	比率
1 男性	914	43.0%
2 女性	1132	53.2%
3 その他	9	0.4%
無回答	73	3.4%
合計	2128	100.0%

Q2 あなたの年齢を教えてください。(令和5年6月1日現在の年齢)

	回答数	比率
1 18歳～29歳	221	10.4%
2 30歳～39歳	212	10.0%
3 40歳～49歳	326	15.3%
4 50歳～59歳	410	19.3%
5 60歳～69歳	350	16.4%
6 70歳～79歳	327	15.4%
7 80歳以上	199	9.4%
無回答	83	3.9%
合計	2128	100.0%

年齢ごとの自認する性別

	1 男性	2 女性	3 その他	無回答	合計
1 18歳～29歳	88 39.8%	131 59.3%	1 0.5%	1 0.5%	221 100.0%
2 30歳～39歳	94 44.3%	115 54.2%	2 0.9%	1 0.5%	212 100.0%
3 40歳～49歳	146 44.8%	177 54.3%	1 0.3%	2 0.6%	326 100.0%
4 50歳～59歳	184 44.9%	221 53.9%	3 0.7%	2 0.5%	410 100.0%
5 60歳～69歳	168 48.0%	179 51.1%	1 0.3%	2 0.6%	350 100.0%
6 70歳～79歳	145 44.3%	177 54.1%	0 0.0%	5 1.5%	327 100.0%
7 80歳以上	83 41.7%	110 55.3%	0 0.0%	6 3.0%	199 100.0%